

第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	令和 6年 4月 1日 (月) 他			
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.141」 3,000 部発行			
対象者	奈良市・大和郡山市内			
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 5部 3通、10部 11通、20部 2通			
発行目的	議会報告・政務活動報告などを行い、意見・要望などを求める。			
按分率の説明	按分率 : 94.9% その理由 : 政党活動記事が 5.1% 占める為。			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・是々非々の立場で！ “責任と使命を果たす！” ・2月定例県議会 ふじの良次『代表質問』概要 <ul style="list-style-type: none"> ・奈良県中央卸売市場の再整備について ・災害時における高齢者支援について ・県内の公共交通ネットワークの確保について ・『代表質問』 ・2026年 NHK 大河ドラマ『豊臣兄弟！』決定！！ 			
編集・制作・発送等に要した経費	項目	支払先	金額	金額の積算
	郵送代	筒井郵便局	2,242 円	5部×3通 10部×11通 20部×2通
※ 政党活動記事が 5.1% 占めるため $2,242 \text{ 円} \times 94.9\% = 2,127.6 \approx 2,127$ 合計 2,127 円のみ充当				
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.141」			

注 発行した広報紙を添付してください。

4月号

ふじの REPORT

奈良県議会議員 ふじの 良次

県政
レポート
Vol.
141

2024年
4月号

是々非々の立場で!
“責任と使命を果たす!”



2月26日開会の「定例県議会」は、令和6年度当初予算案及び令和5年度補正予算案を始め、副知事や県教育長の選任案など83議案を可決、議員提案の2件を再議で否決、五條市長らから提出された

「大規模広域防災拠点等の整備に関する請願書」2件を採択し、3月25日に閉会しました。総額5千439億8千200万円の令和6年度当初予算案については、総額は変更せずに“防災関連事業”などの一部を変更する修正案が提出され、賛成多数で可決されました。

修正された主な内容ですが、まずは「広域受援体制検討事業」です。今年に入り、五條市において大規模防災拠点を整備する予定であった県有地に、1台のヘリポート・備蓄倉庫、25台に巨大な“メガソーラー”を設置し、災害時に可搬型蓄電池等を活用する方針を発表されました。委員会等では、県内で十分な議論がなされておらず、政策決

定プロセスも不透明であることが指摘されており、また、五條市での住民説明会では、メガソーラーを活用した防災事業について多くの反対の声が上がるなど、地元の理解が得られていない状況です。修正案は、専門家や有識者等の意見も取り入れるとともに、奈良県全体の防災体制のあり方を検討するための「基本構想策定」に着手する予算へと変更されました。

次に「消防学校移転整備事業」です。現在、宇陀市にある消防学校は、老朽化が著しく進んでおり、知事は、今年に入り、消防学校を旧高田東高校に移転する方針を示され、当初予算に移転整備事業費を計上されました。しかし、当学校は浸水想定区域となっており、災害時には浸水被害の懸念があります。また、周辺道路は狭隘で大型車両等が進入できないなど、災害時に役割を果たすことができないという指摘もあります。やはり、消防学校は、奈良県の消防力

・防災力を強化する重要な施設であり、有識者会議等を通じて、ゼロベースで検討する必要があるとの考え方から整備事業費は、全額削除となっています。その他、2031年に開催予定の国民スポーツ大会・全国障がい者スポーツ大会に向けた「橿原公苑リニューアル整備事業費」の修正も挙げられます。

今回の修正案はあくまで限定期的なものとなっており「高校授業料の無償化」を始めとした教育・子育て支援策や人材確保・企業誘致などの産業力の強化策等、その他の予算案については、原案どおり可決されました。

私「ふじの良次」も、奈良県にとって重要な防災体制の構築と“国スポ”後も見据えた施設整備のあり方について、しっかりと議論することが重要であるとの観点から“修正案”に賛同を示したところです。これからも“是々非々”的立場で責任と使命を果たしてまいる所存です。

ふじの良次ホームページ

<http://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



奈良県中央卸売市場の再整備について

【問】 知事は令和5年度中に中央卸売市場の再整備について、新しい基本方針を示すと表明されているが、現時点での市場再整備の進捗状況について、伺いたい。また、市場エリアと賑わいエリアの一体的整備が必要不可欠と考えるが、知事の所見を併せて伺いたい。

【知事】 市場エリアについては、8割以上の事業者は新市場へ移転する意思を示されたことから、市場エリアの整備内容については、概ね理解を得られたと考えている。賑わいエリアについては、分割で整備することも含め、今しばらく整備方法等について、検討を行う。新しい基本方針の作成については、当面、延期することとした。もちろん、市場エリアについては、今後も再整備に向けた作業を着実に進めていく。また、賑わいエリアについては、食や市場と親和性のある施設を整備し、賑わい創出するという方向については、従前どおりと考えている。

【問】 地域にとって重要な施設であり、一定の支援は県が行うべきと考える。知事のお考えをお伺いしたい。

【知事】 市場事業者が負担する施設使用料をなるべく低減する方向で県の資金を活用したいと考えている。

災害時における高齢者支援について

【問】 大規模災害時に、自力で避難できない高齢者の命を守るために「個別避難計画」の策定や避難所における被災高齢者の生活支援に、どのように取り組んでいくのか。

【知事】 市町村長サミット等において首長に直接働きかけるとともに、市町村職員向けの研修や未策定市町村への助言等の個別支援に取り組む。

代表質問

3件の代表質問の概要を載せましたが、そのほか、下記の質問をしました。

- 能登半島地震に対する支援について
- 高齢者福祉施設に対する取り組みについて
- パートナーシップ制度について
- 学校における働き方改革について
- 要望「国民スポーツ大会について」

また、平時から、災害時に活動する専門職チームの実践的な訓練を重ねるなど対応力の強化に努めたい。高齢者等の災害時に配慮が必要な方々が確実に避難し、適切な支援を受けながら安心して過ごすことができるよう、市町村をはじめ関係機関と連携し、体制の充実を図る。

県内の公共交通ネットワークの確保について

【問】 大和郡山市におけるバス路線のうち、近鉄郡山駅から県総合医療センターへの系統や王寺駅から国道25号経由でシャープ前に至る系統などは、県の補助がないと聞いており、何れも廃止された場合、通院や通勤、通学に大きな影響を及ぼす基幹的なバス路線と考えるが、こうした路線に対する今後の維持対策について伺いたい。

【知事】 地域の関係者で構成する「エリア公共交通検討会議」で路線の改善策等について議論し、協議の整った路線について、運行費の一部を補助している。大和郡山市内を経由する2路線についても、要件を満たし、必要な協議が整えば、補助対象となり得る。また、来年度には、持続可能な地域公共交通に関する新たなモデルを構築するために必要な予算も計上している。

【問】 大阪・関西万博が開催される令和7年度に向けて、多くの来県者によるオーバーツーリズムに備えた、公共交通サービスの確保などの対応が必要と考えるが、県はどのように取り組むのか。

【知事】 交通事業者や市町村等が実施する事業への支援等を継続的に行っている。県として引き続き、県民の日常生活や観光客をはじめとする来訪者の移動ニーズを持続的に支える公共交通サービスの構築に向けて取り組む。

2026年NHK大河ドラマ『豊臣兄弟！』決定！

2026年放送されるNHKの大河ドラマは、兄の秀吉を支えた豊臣秀長を主人公に、兄弟で天下統一を成し遂げるまでを描いた『豊臣兄弟！』に決まりました。

豊臣秀長は秀吉の弟で、大和郡山市にある郡山城を拠点に大和、紀伊、和泉など100万石余りを治めました。大和郡山市では、豊臣秀長ゆかりの地として担当窓口を設置し、観光振興につなげたいとしています。



第11号様式の6 (第5条関係)

政務活動記録簿（ホームページの開設等）

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	令和 6年 4月 30日(火) 他				
表題	奈良県議会議員 ふじの良次 ホームページ				
対象者	インターネット利用者				
開設目的	適宜、議会報告を行い、意見・要望 等を求める				
按分率の説明	按分率 66.6% 2/3 その理由：政党へのリンクがある為				
内容	メッセージ プロフィール 政策 活動報告 議会報告 リンク集 ご意見募集				
ホームページ制作等に要した経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	維持管理費	(株)奈良新聞	月 6,160 円	更新料	31,55,83, 110,132, 157,178, 208,243, 266,299, 323
	維持管理費	(株)奈良新聞	55,000 円	サイト移行 SSL 導入	170
	合計額 128,920 円 充当額 85,854 円 (66.6%充当)				
備考	ホームページアドレス： https://www.y-hujino.jp/ 添付資料：ホスティングサービス申込書				

注 ホームページ制作・保守費用の契約書等を添付してください。

ホスティングサービス申込書

お申込み日 2023年 7月 3日

ホスティングサービス利用規約に同意の上、以下の通り申込みます。

※サービス開始希望日の10日前までに提出をお済ませください。(他社から移管の場合は1ヵ月前まで)

■お申込者情報

No. 570 7018

お申込者名 (法人または個人)	藤野 良次	印
住所	〒639-1123 奈良県大和郡山市筒井町 673-3	
担当者	ふりがな [REDACTED]	
担当者メールアドレス	[REDACTED]	
電話番号	0743-59-5155	
ファックス番号	0743-59-5158	

■お申込内容

ドメイン名	http://www.y-fujino.jp
ドメイン状況	<input type="checkbox"/> 新規取得 <input checked="" type="checkbox"/> 奈良新聞社で運用中 <input type="checkbox"/> 他社で運用中 (他社から移管)
サービス開始希望日	2023年 7月 日
申込みサービス	<input checked="" type="checkbox"/> ホスティングサービス：月額 5,500 円(税別) • Web ホスティング・Mail ホスティングの提供、独自ドメイン取得・運用

※サイト制作更新代行サービス、クレジット決済、SSL 対応、各種広告サービスは別途お申込みとなります。

■お支払方法

お支払方法	<input checked="" type="checkbox"/> 口座振替 (指定口座からの自動引落し) <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> その他
-------	--

[申込書郵送先・お問い合わせ]

(株)奈良新聞社

〒630-8001 奈良市法華寺町2番地4 TEL: 0742-32-2119 FAX: 0742-32-2778 メール: info@nara-np.com

ホスティングサービス利用規約

第 1 条(利用規約の目的)

本利用規約は、ホスティングサービス申込者（以下、利用者といいます。）に対して、株式会社奈良新聞社（以下、当社といいます。）が提供する、ホスティングサービス（以下、当サービスといいます。）の利用を目的とする契約（以下、本契約といいます。）の内容等について定めます。

第 2 条（利用規約の変更）

当社は、利用者の承諾を得る事なく本利用規約を変更できるものとし、この場合には、変更日以降、料金およびその他の条件は変更後の本利用規約が適用されます。本利用規約の変更を行う場合は、利用者に対し、事前に変更後の本利用規約の内容をホームページまたは E-mail にて通知します。

第 3 条(利用申込)

本契約の申込は、当社が別に定める申込書に利用者が必要事項を記入し当社に提出することとします。

第 4 条(本契約の成立時期)

本契約は、前条に定める利用申込に対して、当社がこれを承認したときに成立します。

第 5 条(申込時の注意事項)

利用者は本契約の申込みに際しては、本利用規約のすべての内容をご確認ください。本利用規約の内容にご水掛いただけない場合には、当サービスを利用出来ません。

第 6 条(サービスの種類)

当社は当サービスにおいて、Web ホスティング・Mail ホスティング（メールアカウント 10 個まで）の提供、独自ドメイン取得・運用、サイト制作更新代行サービス等（オプション）を利用者に対し提供いたします。

第 7 条(サービスの開始)

サービスの開始日は、当社を通じてドメイン登録業者によりドメイン名が登録された日とします。

第 8 条(サービス内容に関する注意事項)

当サービスは、利用者がインターネットに接続するためのサービスまたは設備ではありません。利用者はホスティングサーバーへアクセスするにはインターネットに接続するために接続サービスを別途契約する必要があります。

第 9 条(サービスの中止)

当社は、適切な環境でのサーバー運営を行なうためできる限りの努力を行ないますが、次の場合には当サービスの提供を一時的に中断することがあります。サーバー運営上必要な設備の故障、保守のための一時的なサービス中止ビル内の工事、または工事上やむを得ない場合のサービス一時中断上位バックボーンでのネットワークがダウンした場合、またはバックボーン間でのトラフィックの過負荷によりインターネットへの接続が一時的に中断された場合などビル内での火災などの理由で稼動不能になった場合などサービスの中止が非前も予測できる場合においては、その旨を利用者にお知らせします。

第 10 条(契約期間)

最低契約期間は新規申し込み時から 1 ヶ月間とします。契約期間満了前の少なくとも 1 ヶ月までに当社又は利用者より、本契約を継続しない旨の意思が表示されない限り、本契約は自動的に同一の条件でさらに 1 ヶ月継続することとし、その後も同様とします。

第 11 条(禁止事項)

- 利用者は、ホスティングサーバーを使って次の各号に掲げる行為を禁止します。
 - 法令に違反する、またはそのおそれのある行為、あるいはそれに類似する行為
 - おそれとなコンテンツを発信する行為、あるいはそれに類似する行為
 - 「出会い系サイト規制法」が規定するインターネット異性紹介事業、あるいはそれに類似する行為
 - 当サービスの提供を妨害する行為、あるいはそのおそれのある行為
 - 第三者との連絡に支障を与える方法あるいは態様において当サービスを利用する行為、あるいはそのおそれのある行為
 - 当社あるいは第三者の運用するコンピュータ、電気通信設備等に不正にアクセスする行為、クラッキング行為、アッタック行為、および当社あるいは第三者の運用するコンピュータ、電気通信設備等に支障を与える方法あるいは態様において当サービスを利用する行為、およびそれらの行為を妨碍する情操犯等の行為、あるいはそれに類似する行為
 - 本サービスの広告、宣伝、勧誘等の電子メール（いわゆる「迷惑メール」）を送信する行為
 - その他、他人の法的利権を侵害したり、公序良俗に反する方法あるいは態様において当サービスを利用する行為
 - 当社以外の者に当サービスを利用させること

利用者が本条第 1 項で規定する禁止行為に該当する行為を行なっていると当社で判断した場合、当社は、第 17 条に定める措置を行うほかに、利用者の違反行為に対しての苦情対応に要した旅費等の費用、および当社が利用者の違反行為により被る損害費用等を利用者に請求することができます。

第 12 条(契約上の地位の処分等の禁止)

利用者は、本契約にとづく地位を第三者に譲渡し、転貸し、または担保に供することができません。

第 13 条(ユーザーID およびパスワードの管理責任)

利用者は、当社より付与されたユーザーID およびパスワードを第三者に許可なく譲渡もしくは利用させたり、売買、名義変更などすることはできません。

第 14 条(データの保護)

当社はディスク・ミラーリングシステムなどによりデータの保護には万全を尽くしておりますが、万一ハードドライブ上のデータの一部又は全てが破損した場合には、当社は一切の責任を持たないものとします。

第 15 条(機密保持)

当社は、当サービスの提供から知り得た利用者の機密情報を、第三者に漏洩しないものとします。

第 16 条(利用者が行う本契約の解約)

利用者は、本契約の解約を申し出る場合は、当社所定の書類に解約する当サービスの種類、解約日等当社の指定する事項を記入の上解約日の 1 ヶ月前までに、当社に通知していただくことにより、いつでも本契約を解約することができます。ただし、未使用分のサービス利用料金に関しての返金はないものとします。

第 17 条(サービス停止)

1. 利用者が次の各号に掲げる行為をした場合には、当社は当該利用者の利用資格を剥奪し、または本契約を解除できるものとします。

- (1) 加入申し込み時に申込者情報においてお申込者名や住所などに関する虚偽の申出をした場合。
- (2) 利用者が利用料金支払を 3 ヶ月間延滞した場合。
- (3) 当社の社章を無視し、禁止事項に違反する事柄を一定期間続けた場合。
- (4) 第 11 条に掲げる行為の他、当社がホスティングサーバー利用者としてふさわしくないと判断した場合。

2. 利用資格の剥奪、契約の解除の場合において、当社は当該利用者に対して、未使用分のサービス利用料金に関しての返金する義務を負わないものとします。

第 18 条(サービスの廃止)

当社は、やむを得ぬ事情により当サービスを廃止することがあります。当社は、前項の規定によりサービスを廃止するときは、利用者に対し廃止する日の 1 ヶ月前までに、書面によりその旨を通知します。利用者は、サービスの廃止があった時には当社に要請することにより廃止になるサービスと同等のサービスを当社の指定事業者から受けることができます。サービスの廃止があった時には、未使用分のサービス利用料金に関しての返金はないものとします。

第 19 条(保証金の適用)

当社が提供するサービス利用料金に関しては別途控除するものとします。

第 20 条(月額利用料金と支払い方法)

当サービスの月額利用料金は 1 ヶ月分の一括払いとします。利用者は、当サービスの月額利用料金を翌月末までに当社の指定する方法で支払うものとします。

第 21 条(月額利用料金以外の料金と支払い方法)

月額利用料金以外のサービス利用料金（サイト制作更新代行サービスなど）は翌月末までに当社の指定する方法で支払うものとします。

第 22 条(割増金)

3 ヶ月分のサービス利用料金の支払いが月末までに行われていない場合、または支払いが遅れる旨の通知が事前にない場合は、請求額の 10% に相当する額を割増金として当社が指定する期日までに支払うこととします。

第 23 条(信義則等)

本利用規約に規定のない事項または本利用規約の解釈に既義が生じたとき、両当事者は信義取扱の原則、公序良俗に従い、協議のうえ解決するものとします。

第 24 条(損害賠償)

利用者が本契約に定める事項に違反したことにより当社が損害を被った場合には、当該利用者は当社に対して当該損害を賠償する責任を負うものとします。

第 25 条(免責)

本契約に基づくサービスの提供の遅延・変更もしくは廃止、本契約を通じて登録・提供される情報等の流失もしくは消失等、その他本契約に開示して利用者に損害が発生した場合は、当社の故意または重大過失による場合を除き、当社は責任を負わないものとします。利用者が本契約に開示して第三者に対して損害を与えた場合、利用者は自己の責任により解決するものとし、当社には一切の損害を与えないものとします。

第 26 条(法律適用)

本契約の成立・効力・その履行および各条項の解釈に関しては日本法が適用されるものとします。

第 27 条(争議の解決)

本契約に基づくサービスの提供の遅延・変更もしくは廃止、本契約を通じて登録・提供される情報等の流失もしくは消失等、その他本契約に開示して利用者に損害が発生した場合は、当社の故意または重大過失による場合を除き、当社は責任を負わないものとします。利用者が本契約に開示して第三者に対して損害を与えた場合、利用者は自己の責任により解決するものとし、当社には一切の損害を与えないものとします。

第 28 条(法律適用)

本契約の成立・効力・その履行および各条項の解釈に関しては日本法が適用されるものとします。

第 29 条(協議及び管轄裁判所)

本契約に開示して、当社と利用者との間に問題が生じた場合には、両当事者間で調停をもって協議するものとします。本契約にもとづく権利または法律関係訴訟物とする訴えに際しては、奈良地方裁判所をもって合意上の専属的管轄裁判所とします。

2020年1月1日改定・施行

藤野 良次 御中

株式会社奈良新聞社

ホスティングサービス価格改定のお知らせ

拝啓

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、御高承の通り、物価の上昇が相次いでいる中、当社では、サーバー代等の原価コストの高騰を吸収するべく、合理化やコスト削減を推進し、価格維持に努めてまいりましたが企業努力による対応では困難な状況となって参りました。

このため、誠に心苦しい限りではございますが、2024年1月分からのホスティングサービス価格を改定させていただくことになりました。

今後も企業努力を行ないながら、お客様にご満足いただけるサービスの提供に努めてまいりますので、何卒ご理解を賜りたく、よろしくお願ひ申し上げます。

敬具

記

1.対象商品 ホスティングサービス料金

2.改定時期 2024年1月分より（2月27日の指定口座引落分より）

3.改定内容 改定前 改定後

5,000 円 (税込 5,500 円)	5,600 円 (税込 6,160 円)
-------------------------	-------------------------

4.お問い合わせ先

担当者：（営業担当）[REDACTED] (制作担当) [REDACTED]

電話番号：0742-32-2119

以上

第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	令和 6年 4月 30日 (火) 他			
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.142」 3,000 部発行			
対象者	奈良市・大和郡山市内			
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 5部×3通、10部×10通、20部×1通			
発行目的	議会報告・政務活動報告などを行い、意見・要望などを求める。			
按分率の説明	按分率 : 100% その理由 : 政党活動の記事がない為。			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・人口減少に歯止めをかける取り組み！県内の総力を結集！ ・こども・若者委員の選任等について ・みん芸 2024 登録イベント募集開始！ ・インターナショナルフェスティバル 			
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算
	印刷用紙代	プリントパック	10,395 円	3,000 部 用紙・印刷 三つ折り代 3 3
	郵送代	筒井郵便局	1,892 円	5 部×3 通 10 部×10 通 20 部×1 通 3 9
	駐車場代	OPJR 郡山駅前	300 円	1 台 14 時 44 分～15 時 48 分 4 0
※ すべて充当 合計 12,587 円				
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.142」			

注 発行した広報紙を添付してください。

5月号

ふじの REPORT

奈良県議会議員 ふじの 良次

県政
レポート
Vol.
142

2024年
5月号

人口減少に歯止めをかける取り組み!

県内の総力を結集!



「(仮称) 奈良県総合防災体制基本構想」に向けて!

4月24日、大規模災害に備えて県の防災体制の在り方を検討する「災害応急対策

(防災拠点) 検討部会」の初会合が開催されました。

部会は、巨大災害や被災者支援、地震工学、都市計画、蓄電技術、航空輸送の有識者らで構成されています。

また、会議には関係者として県議会や県消防長会からも出席することになっています。

山下知事は、前知事が進めていた五條市の「大規模広域防災拠点」の整備を見直し、同用地にメガソーラーなどを備える代替案を公表し、県立橿原公苑を中核的広域防災拠点として整備する方針を示しました。

しかし、2月定例議会で「まずは県全体の防災体制の在り方を検討すべきである」と新年度予算の一部が修正可決されたことから、改めて有識者の意見や考えなど専門的な見地から計画を検証し、県

全体の防災体制について議論を進めることになりました。

今後、数回にわたる部会の会合を重ね、「(仮称) 奈良県総合防災体制基本構想」を策定する予定となっています。部会での議論の内容や結果などにつきましては、逐次ご報告させていただきます。

さて、民間の有識者グループ「人口戦略会議」は、全体の4割にあたる744の自治体で、2050年までに20代から30代の女性が半減し、「最終的には消滅する可能性がある」とした分析を公表しました。

このうち奈良県では、22の市町村が「消滅する可能性がある」とされています。

10年前の2014年に行われた同様の分析からは、大和郡山市、平群町、川西町、明日香村、天川村の5つの市町村が「消滅可能性自治体」を脱却しましたが、新たに、三宅町が追加されました。

また、葛城市は2050年までの若年女性人口の減少率

が20%未満にとどまると分析されていて、県内で唯一、

「100年後も若年女性が5割近く残っており、持続可能性が高いと考えられる」とした「自立持続可能性自治体」に位置づけられています。

現在、奈良県を始め県内市町村においては、定住促進や子育て支援、雇用創出のための企業誘致などに力を入れながら、人口減少の流れを食い止めるための施策が行われていますが、引き続きの取り組みと更なる施策を求めてまいりたいと思っています。

また、社会全体として捉えていかなければならぬ問題でもありますので、行政と民間(企業、各種団体等)が、情報を共有し、連携を図りながら、社会全体で「人口減少」に歯止めをかけていくことも重要なことであると思っています。改めて、県内の総力を結集しながらの取り組みを強く訴えてまいります。

皆様のご理解、ご協力を心よりお願い申し上げます。

ふじの 良次ホームページ

<http://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。





県は、県が策定中である「(仮称) 奈良県こどもまんなか未来戦略」や、今後、県がこども・子育て施策を検討する際に、施策の当事者であるこども・若者の意見を聴取し、施策に反映させることができるように、こども・若者からの意見を聴取する仕組みを構築しました。

①「奈良県こども・子育て支援推進会議」にこども・若者委員(2名)を公募により選任

県のこども、子育て施策について審議する



「奈良県こども・子育て支援推進会議」に、

2名のこども・若者委員を選任

○ 榊原 日南子(さかきばら ひなこ)さん (16歳、高校生)

○ 塩野 愛美(しおの えみ)さん (21歳、看護師)

任期：R6年4月1日～R7年8月31日

今後の予定：5月中に今年度第1回目の会議を開催予定。

(こども・若者も参加しやすい方法・日程を検討)

(参考)

公募条件：R6年4月1日時点で満15歳以上
(中学生は除く)満24歳未満の県内在住者等

募集期間：R6年2月5日～2月29日

応募人数：8名 (15歳[中学3年生]～21歳)

選考方法：1次選考：作文、2次選考：面接

②「こどもまんなかクラブ」の創設



目的：こども・若者の皆さんのが、政策に対して意見を伝えて、政策を決めるプロセスに主体的に参画する機会・場を得ることを目的として創設

対象者：R6年4月の時点で小学1年生世代～20代の方 (人数の制限なく、希望者の全員を登録)

参加方法：参加申込み書に必要事項を記載し、こども・女性課に提出

(任期：1年。毎年募集予定)

募集期間：R6年4月10日～4月30日 (今年度の募集は終了しています。)

意見を伝える方法：Webアンケート、オンライン、対面など。



「(仮称) 奈良県こどもまんなか未来戦略」の策定に向けて、令和6年1月～3月に学校等を訪問し、対話を通した意見聴取を、また、令和6年2月5日～3月15日、Webによる意見募集が行われました。



▲ 意見聴取の様子

これらの意見聴取結果を参考に、「(仮称) 奈良県こどもまんなか未来戦略」の策定が進められ、令和6年6月議会に、未来戦略(案)を報告予定。その後、パブリックコメント、こども向けパブリックコメントを実施し、策定される予定です。

みん芸(奈良県みんなでたのしむ大芸術祭)では、今年も9月1日～11月30日に開催する芸術文化に関するイベントを募集！登録イベントは、るるぶ特別編集「みん芸」公式ガイドブックや、公式Webサイトにてイベント情報が広報されます。

- 募集期間【登録期間①】2024年5月16日(木)～6月20日(木)
【登録期間②】2024年8月6日(火)～11月30日(土)



※ 登録期間①にご登録いただいたイベントは、公式ガイドブック・

公式Webサイトに掲載。(ガイドブックへの掲載は、原則先着順) https://nara-arts.com/2024_entry/

※ 登録期間②にご登録いただいたイベントは、公式Webサイトに掲載。

- 対象・9月1日(日)～11月30日(土)までの間に県内で開催される芸術文化に関するイベント
・誰でも参加できるイベント(関係者など特定の人のみに公開しているイベントは対象外)

インターナショナルフェスティバル

外国の遊びなどのアクティビティ体験や、世界の国や文化を紹介するブース等、子供も大人も楽しめる国際交流イベントです。日本語が話せる外国青年もいるので、語学力にかかわらず、どなたでもお楽しみいただけます。参加は無料・途中退場自由です。 日時：令和6年6月22日 13:30～16:30 場所：川西文化会館



第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	令和 6年 5月 24日 (金) 他			
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.143」 3,000 部発行			
対象者	奈良市・大和郡山市内			
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 5部3通、10部11通、20部2通			
発行目的	議会報告・政務活動報告などを行い、意見・要望などを求める。			
按分率の説明	按分率 : 100% その理由 : 政党活動の記事がない為。			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・教員の長時間勤務の是正！「学校における働き方改革」の推進！ ・熱中症 ・熱中症特別警戒アラートとは？ ・熱中症警戒アラートが発表された時は？ ・熱中症警戒アラートの発表はどこで分かるの？ ・指定暑熱避難施設『クーリングシェルター』ってなに？ ・奈良県高校生議会の参加校決定！ 			
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算
	印刷用紙代	プリントパック	10,395 円	3,000 部 用紙・印刷 三つ折り代
	郵送代	筒井郵便局	2,242 円	5部3通 10部11通 20部2通
※ すべて充当 合計 12,637 円				
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.143」			

注 発行した広報紙を添付してください。

6月号

ふじの REPORT

奈良県議会議員 ふじの 良次

県政
レポート
Vol.
143

2024年
6月号

教員の長時間勤務のは是正!

「学校における働き方改革」の推進!

前号に引き続きのご報告となります。大規模災害に備えて県の防災体制の在り方を検討する「災害応急対策（防災拠点）検討部会」第2回の会合が、5月22日に県庁で開催され、私も「総合防災対策特別委員長」として出席いたしました。

議会を代表して、まずは会議の冒頭において、防災に特化した拠点のあり方や、その拠点における救助活動・物資輸送・航空輸送などの概要・適性規模などの検討をお願いするとともに、被害状況の収集や全国的な応援・支援の受け入れ機能を発揮するための「災害対策本部」の体制、規模・機能など、ハード・ソフト両面にわたる取り組みについて、防災拠点の議論と併せて進めていただくよう申し入れました。

今回の部会において県は、防災ヘリポートやメガソーラーを整備する計画を打ち出している五條市の県有地を県南部で中心的な役割を果たす

“南部広域防災拠点”と位置づけ“中核的広域防災拠点”とする樫原公苑（樫原市）を補完する役割を持たせる考えを示しました。委員からは「県北部は市街地中心で、県南部は山間部の集落が中心。地域特性の違いがあり2拠点とも必要である」と県の方針に概ね賛同する意見が多くありました。次回の検討部会は、7月に開催される予定です。会議の内容につきましては、本レポートにてご報告させていただきます。

さて、文部科学大臣の諮問機関である中央教育審議会の特別部会は、公立学校教員の給与増や働き方改革などの具体策を盛り込んだ「審議まとめ」を了承。残業代を出さない代わりに一律に上乗せ支給している「教職調整額」を、現在の「基本給の4%」から「10%以上」に引き上げることや、11時間を目安とする「勤務間インターバル」の導入などが柱となっています。

現在の公立学校教員の給与

制度は、残業代がつかず、実際の残業時間に関わらず上乗せ分が一律のため「定額働かせ放題」との批判も根強くあります。また、現場の教員からは、今回の「審議まとめ」について、長時間労働抑制につながらず、教職人気回復への効果は限定的との声も聞かれます。

現在、奈良県においては、「業務支援員」や「学習支援員」、中学校に「部活動支援員」の配置など、教員が働きやすい環境づくりに向け、取り組みが進められていますが、改めて、教員の長時間勤務のは是正に向けた「学校における働き方改革」の推進を求めてまいります。

6月定例議会は、6月18日に開会、7月3日閉会の会期日程で開催されます。提案された各議案に対する慎重審議はもちろんのこと、県政課題に向けたよりいっそうの取り組みを訴えてまいります。

皆様のご支援よろしくお願ひいたします。

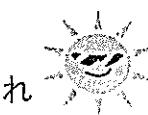
ふじの 良次ホームページ

<http://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



令和3年4月から、熱中症予防に関する情報「熱中症警戒アラート」が全国で開始されました。地球温暖化などが進むと極端な高温となることも見込まれるとして、新たにこれまでより一段階高い警戒を呼びかける「熱中症特別警戒アラート」の運用が始ることになりました。



熱中症特別警戒アラートとは？

- 広域的に過去に例のない危険な暑さ等により、熱中症救急搬送者数の大量発生を招き、医療の提供に支障が生じるようなおそれがある場合に発表されます。
- 具体的には、都道府県内の全ての暑さ指数情報提供地点において暑さ指数35以上となる時などが該当します。

前日14時頃に該当地域自治体に発表

熱中症警戒アラートが発表された時は？

特に次の2点を行っていただき、「災害級の暑さ」から、健康と安全をお守りください！ ①外出は控え、暑さを避ける。外での運動は原則中止・延期し、昼夜問わずエアコンを使用して温度調節をしましょう！

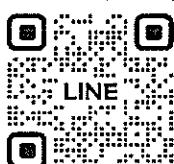
②こまめに水分十塩分補給をする。1日あたり1.2Lを目安に、のどが渴く前にこまめに水分補給をしましょう！



熱中症警戒アラートの発表はどこで分かるの？

奈良県の情報は、県の公式スマホアプリやSNSからも確認できますので、ぜひご登録ください！

●LINE「奈良県」



●X「せんとくんのつぶやき」

アカウント名：「奈良県公式」@narakencyou
<https://twitter.com/narakencyou>

●スマホアプリ「ナラプラス」奈良

www.pref.nara.jp/44270.htm

●より詳しい情報は

「環境省 熱中症」



指定暑熱避難施設『クーリングシェルター』ってなに？

近年、極端な高温の発生により熱中症リスクが高まる中、暑さをしのぐため誰でも休憩できる冷房設備が整った施設のことをいいます。公共施設、民間施設を問わず、地域であらかじめ避難場所を確保し、人々の熱中症リスクを低減させることが目的です。

例えば、大和郡山市では、暑さや日差しから逃れて、一時的にクールダウンできる場所『クールシェルター』として、市役所や公民館、図書館、総合公園施設などの利用を勧めています。



クーリング
シェルター
マーク

7月から愛称がかわります！

県立樅原公苑野球場の名称が7月1日に「佐藤薬品スタジアム」から「さとやくスタジアム」に改称されます。



奈良県議会議員による「本州最西端会議」

奈良県議会では、次世代を担う高校生と住みよく魅力ある奈良県づくりについて意見交換することにより、奈良県政や県議会への理解と関心を高めることを目的とし、平成24年度より高校生議会を開催しており、これまで300名の高校生に参加いただいております。今年度は8月21日（水）に開催を予定しており、9校の参加が決定しました。

- ・県立国際高等学校
- ・県立高円芸術高等学校
- ・県立郡山高等学校
- ・県立五條高等学校
- ・県立香芝高等学校
- ・大和高田市立高田商業高等学校
- ・奈良県立大学附属高等学校
- ・奈良女子大学附属中等教育学校

みんなの声を採用へ



第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	令和 6年 6月 22日 (土)			
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.144」 3,000部発行			
対象者	奈良市・大和郡山市内			
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 5部3通、10部10通、20部1通			
発行目的	議会報告・政務活動報告などを行い、意見・要望などを求める。			
按分率の説明	按分率 : 100% その理由 : 政党活動の記事がない為。			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ “一括整備”から段階的整備へ ・ 「県中央卸売市場再整備計画」基本方針の変更 ・ 道の駅「クロスウェイなかまち」年内開業予定！ ・ JR 関西線高架化事業 ・ 「3村応援旅行割」第2弾 			
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算
	印刷用紙代	プリントパック	10,395円	3,000部 用紙・印刷 三つ折り代
	郵送代	筒井郵便局	1,892円	5部3通 10部10通 20部1通
※ すべて充当 合計 12,287円				
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.144」			

注 発行した広報紙を添付してください。

7
月号

ふじの REPORT

奈良県議会議員 ふじの 良次

県政
レポート
Vol.
144
2024年
7月号

“一括整備”から“段階的整備”へ

「県中央卸売市場再整備計画」基本方針の変更!



5月28日、「奈良県中央卸売市場運営協議会」が開催され、市場関係者や流通関係代表者、大和郡山市長及び学識経験者とともに、私「ふじの良次」も県議会の代表として出席いたしました。

当協議会は、市場の業務運営に関する必要な事項を調査及び審議する場として設置されており、今回の協議会では、昨年に知事が一部中止とされた「再整備計画」における“基本方針”的改正が議題となりました。

同市場は、開設から47年が経ち、施設の老朽化が著しく進んでいることなどから、再整備を検討。2019年に基本計画、2021年に基本方針を策定。「賑わいエリア」はマルシェや宿泊施設、多目的ホールや広場などの整備が計画されていましたが、知事による計画の見直しで「賑わいエリア」については、

民間活力を可能な限り活用するといった考え方のもと、事業者施設である「市場エリア」と、県民や観光客向けの「賑わいエリア」を従来の一括整備から段階的整備に変更するといった方針の改正が示されました。

老朽化が進む「市場エリア」の整備を優先させることで、両エリアの整備時期はずれ込みますが、親和性のある一体的な整備を行う方針は変えないということで協議会としては承認といたしました。

7月中に、基本方針を公表し、2025年度に「市場エリア」の整備事業者を募集、2026年度に事業着手する予定であり、「賑わいエリア」は「市場エリア」完成後、市場棟の解体などに2年程かかるため、着工は2033年以降となる見通しです。

今後の取り組みを見守りながら1日でも早い竣工に向

よりいっそう尽力してまいる所存です。

さて、6月18日に開会の「6月定例議会」は、7月3日に閉会の予定です。

県が新型コロナウイルス関連業務を委託した大手旅行会社「JTB」が適正な清算業務をせず、委託料の過払いが生じたとして同社に対し損害賠償を求める訴訟を提起する議案や、豪雨による土砂崩れなど防災分野での取り組み・道路整備率の改善・京奈和自動車道の早期開通・リニア中央新幹線の新駅確定などに向け新たに技術職の副知事を置くため、副知事の定数を現在の2名から3名に変更する条例の改正案などが主な審議・審査事項となっています。

今号は、閉会前に作成していますので結果につきましては、次号において報告させていただきます。



<http://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



大和郡山市筒井町673-3
TEL 59-5155 FAX 59-5158 ·近鉄筒井駅下車、北へ徒歩2分
·事務所、西向かいに駐車場があります



開業時期が延期されている道の駅「クロスウェイなかまち」（奈良市中町・石木町）は、年内オープンの予定となりました。第二阪奈道路中町ICに近く、緊急輸送道路である県道枚方大和郡山線とのアクセス性が良好なことから、災害発生時における自衛隊等の支援部隊の集結地、物資輸送、救援活動の場となる広域防災拠点の役割を担う施設として整備されており（令和3年6月「防災道の駅」として選定）、県産農産物等を取り扱う直売所、レストランやカフェをはじめ、サイクルステーションやドッグラン等が予定されています。

交通結節点機能

観光バスなどが利用できるバスターミナルを整備



▲バスターミナル（イメージ図）

地域観光のゲートウェイ機能

県産農産物等を取り扱う直売所、レストラン、カフェを運営



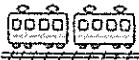
▲南棟：直売所（農産物・特産品）（イメージ図）

地域観光のゲートウェイ機能

周辺地域だけでなく中南和地域も含めた観光資源等の情報を発信



▲情報発信スペース（イメージ図）



6月9日、「JR関西本線高架化事業高架工事起工式」が奈良市八条4丁目（JR新駅西口広場予定地）で開催されました。

工事区間は、奈良市大森町から八条4丁目までの1.9キロで、奈良一郡山駅間に新たに設置される駅と合わせて、令和10年度（2028年度）の完成を目指しています。新駅近くに、京奈和自動車道の（仮称）奈良インター、エンジンや周辺道路の整備が予定されており、これに合わせて、JR関西線の一部を高架化し、道路と鉄道を立体交差化されます。



（仮称）奈良IC・西九条佐保線（完成イメージ）



国道169号の崩土により影響を受けている三村（下北山村・上北山村・川上村）の観光需要を喚起するため、三村内の宿泊代金を割引く、「奈良県3村（下北山村・上北山村・川上村）応援旅行割」第2弾を第1弾（先行）に続けて実施されます。



◇利用期間

令和6年7月1日（月）～8月31日（土）

※8月31日宿泊分（9月1日チェックアウト分）まで

※予約受付は、6月24日（月）正午から開始

※6月24日（月）正午以降の新規予約が割引対象。

※予算上限に達した場合、予約の受付を終了。

◇対象者

日本国内に居住する旅行者

◇制度の概要

宿泊代金の50%を割引

（割引上限額：1人1泊あたり5,000円）

※最低宿泊代金：6,000円（1人1泊あたり）

※宿泊利用者に、三村内の土産物店等で利用可能な「奈良県3村（下北山村・上北山村・川上村）応援旅行割地域クーポン」を

1人1泊あたり3,000円配布



第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	令和 6年 7月 25日 (木) 他			
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.145」 3,000 部発行			
対象者	奈良市・大和郡山市内			
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 5部×3通、10部×10通、20部×2通			
発行目的	議会報告・政務活動報告などを行い、意見・要望などを求める。			
按分率の説明	按分率 : 100% その理由 : 政党活動の記事がない為。			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・奈良県・十津川村・新十津川町の紹介 未来に向けた心温まる交流！！ ・まだまだ暑い、熱中症予防を続けましょう！！ ・『奈良スーパーアプリ』について ・民俗博物館展示室の一時公開休止について ・2022年県宿泊統計調査 			
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算
	印刷用紙代	プリントパック	10,395 円	3,000 部 用紙・印刷 三つ折り代
	郵送代	大和郡山郵便局	2,102 円	5 部×3 通 10 部×10 通 20 部×2 通
※ すべて充当 合計 12,497 円				
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.145」			

注 発行した広報紙を添付してください。

8月号

ふじの REPORT

奈良県議会議員 ふじの 良次

県政
レポート
Vol.
145

2024年
8月号

奈良県・十津川村・新十津川町の絆!

未来に向け心温まる交流!!



6月18日に開会の「定例県議会」は、道路その他の社会資本整備の更なる促進等を図るため、副知事の定数を3人にするための「奈良県副知事定数条例の一部改正」など4件の条例改正案や契約案及び副知事などの人事案について、可決承認し、7月3日に閉会いたしました。

閉会日には、議長を始めとする役員改選が行われ、私「ふじの良次」は、今年度、「総務警察委員会」に所属することになりました。

財政などの総務全般や政策推進などの知事公室全般、並びに防災統括や県警察などが所管となりますので、委員会においては効率的かつ効果的な行政運営を求めるとともに、安全で安心して暮らせる奈良県の実現に向けてより積極的な議論を行いたいと思っています。

また、特別委員会については、前年度に引き続き「総合防災対策特別委員会」に所属となりました。

災害に強い奈良県づくりに向け、防災対策の更なる充実・発展に努めてまいります。

さて、6月20日、北海道の新十津川町において、“開町134年記念式典”が開催され、私「ふじの良次」も、県議会議長を始めとした5名の議員団の一員として出席いたしました。

当日の式典は、新十津川町並びに十津川村から町・村長、町・村議会議長や議員、奈良県からは副知事及び担当理事者の出席のもと、厳粛に執り行われました。

新十津川町は、十津川村の移民が集団で開拓した町です。

明治22年8月1日に1千ミリを超す記録的な豪雨を受け、十津川村の多くの集落が水没。村の4分1の610戸が被害を受けて168名が死亡、約3千人が家屋や田畠を失うという壊滅的な被害を受けました。新たな生活地を求めて600戸、2489人が北海道への移住を決断。不屈の取り組みにより、現在は道

内有数の米どころとして発展しています。

新十津川町では十津川村のことを「母村」と呼び、住民同士の交流が盛んに続いています。

また、2011年の紀伊半島大水害の際には、新十津川町の皆様から多くの義援金、メッセージをいただき、大変勇気づけられたとお聞きしています。

こういった絆は先祖代々語り継がれており、町章・村章は同じ菱十字のマークとなっています。

一方、奈良県においては、平成29年8月に、奈良県・十津川村・新十津川町の3者で、相互交流を深めるための連携協定を締結。特産品などの宣伝販売や観光情報の発信などで連携・協力を続けています。

先人の残された偉業を末永く後世に継承しつつ、新十津川町との絆を大切にし、未来に向け心温まる交流を続けて欲しいと願っています。

ふじの良次ホームページ

<http://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



暑さをさけてください！

- 外出時はなるべく日陰を歩き、日傘をさしたり、帽子をかぶりましょう。
- 日陰など涼しい場所、施設を利用しましょう。

エアコンなどで空調管理をしましょう！

- 室内では昼夜を問わず、エアコンなどで室温を調整しましょう。
- 風が通るように換気することも有効です。

熱中症警戒アラート・熱中症特別警戒アラート発表時は外出を控えましょう！

いつも以上に、こまめな水分補給をしましょう！

- のどの渇きを感じなくとも、こまめに水分補給をしましょう。
- 大量の汗をかいだ時は、塩分補給も忘れずに。

日頃から体調管理をしましょう！

- 適度な運動、栄養バランスの良い食事で体力・免疫力を高めましょう。

子どもや高齢者は熱中症になりやすいため、周囲の人から声かけをして、みんなで熱中症を予防しましょう。



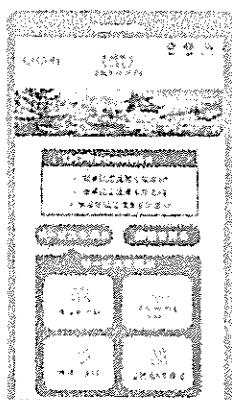
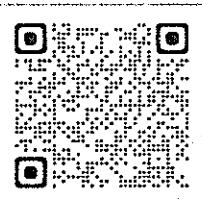
奈良スーパーアプリ



役場に行かなくても、手元のスマートフォンなどで行政手続きが完結することを目指したウェブアプリです。体育館等の公共施設の申込・申請から決済までオンライン上で完結できるので、お好きな場所・タイミングで手続きをすることが可能です。

また、ご自身でご登録いただいた興味・関心やお住まい地域に応じておすすめの情報が表示され、子育て世帯に向けた様々な行政サービスもまとめられています。また、団体・事業者のアカウント登録もできます。

詳しくは奈良県ホームページをご覧ください。



奈良スーパーアプリトップページ
<https://nsa.pref.nara.jp/ctztop/>



※ 奈良スーパーアプリでの運用開始に伴い、令和6年7月31日をもって電子申請システム（e古都なら）での請求手続は廃止されました。

奈良県立民俗博物館の休館について

奈良県立民俗博物館は、民俗資料の移動・整理及び老朽設備改修等のため、本館展示室を一時公開休止となります。



令和6年7月16日（火曜日）から当面の間

※再開館日は令和9年度中を予定

2 休止エリア

本館展示室

※古民家は通常どおり見学可能



2022年の宿泊統計調査結果

2022年の県の宿泊統計調査の結果が発表されました。

延べ宿泊数は前年比50.3%増の232万6401人で、コロナ禍前（2019年）の8割程度まで回復しています。また、外国人延べ宿泊数は、過去最少だった2021年に比べ、260.8%増の3万744人となりました。



第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	令和 6年 8月 23日 (金) 他				
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.146」 3,000部発行				
対象者	奈良市・大和郡山市内				
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 5部3通、10部11通、20部2通				
発行目的	議会報告・政務活動報告などを行い、意見・要望などを求める。				
按分率の説明	按分率 : 100% その理由 : 政党活動の記事がない為。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・防災力の強化に向け 防災拠点の整備促進を求める！ ・「クリーンアップなら」キャンペーン月間の変更について ・「2024年奈良県高校生議会」が開かれました！ ・防災について 				
編集・制作・発送等に要した経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	印刷用紙代	プリントパック	10,395円	3,000部 用紙・印刷 三つ折り代	126
	郵送代	筒井郵便局	2,242円	10部×11通 20部×2通 5部×3通	129
	駐車場代	OnePark やまと小泉	100円	1台 43分	133
	駐車場代	セレパーク大和小泉	200円	1台 1時間21分	136
	※ すべて充当 合計 12,937円				
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.146」				

注 発行した広報紙を添付してください。

9月号

ふじの REPORT

奈良県議会議員 ふじの 良次

県政
レポート
Vol.
146
2024年
9月号



防災力の強化に向け 防災拠点の整備促進を求める!

8月8日16時43分頃に宮崎県日向灘を震源とする最大震度6弱（マグニチュード7.1）の地震が発生。この地震は、南海トラフ地震の想定震源域で、大規模地震発生の可能性が平常時に比べて相対的に高まっているとされ、気象庁より19時15分に「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」が発表されました。

このことを受け、奈良県は、翌日の9日に知事の他、副知事、危機管理監、全部局長らにおける緊急の会議を開催。県災害応急対策要領に基づく1週間程度の警戒配備の徹底と初動体制の確保について確認されました。

県議会も、9日の各派連絡会において、今後の地震発生の状況を注視しながら、緊急招集などの確認もおこなったところです。

幸い、発表から1週間が経った15日夕方に呼びかけの期間が終了しましたが、内閣府と気象庁は会見を開き、

南海トラフ沿いでいつ大地震が起きてもおかしくない状況に変わりはないとして、日頃の地震への備えを続けるよう呼びかけました。

県民の皆様におかれましては、2面に掲載しています

「防災」に向けた普段からの取り組みを進めていただきますようお願いいたします。

さて、県の広域的な防災拠点の在り方を検討する有識者委員会「災害応急対策（防災拠点）検討部会」の第4回会合が8月20日に開催され、中間とりまとめが了承されました。部会は、橿原公苑・橿原運動公園・県立医大新キャンパスを合わせた約14.3㌶を「北部中核拠点」、五條市の県有地を「南部中核拠点」と位置づけ、両拠点が地震など災害の被害状況に応じて連携、補完しながら柔軟に活用する方針を打ち出しました。五條市の県有地は、全体面積6.2㌶のうち、山林部を除いた約3.8㌶の活用を想定するとともに、約9.5㌶に

ヘリパッドやベースキャンプ、支援物資保管庫などを整備する方針で、今後、同拠点の整備に向け基本計画を策定することが確認されました。

また、知事が打ち出した、太陽光発電施設（メガソーラー）については、次回以降の部会で協議するということですが、必要とされる非常用電源の確保や規模など、次回の議論を見守りたいと思っています。

9月17日に開会の「9月定例県議会」は、10月23日に閉会の予定です。

今議会は、補正予算案及び実質収支が49億円の黒字となりました「令和5年度一般会計決算」の審議・審査が主なものとなります。

議案に対する慎重なる審議はもちろんのこと、目の前の県政課題について行政の取り組みの更なる充実を求めてまいりたいと思っています。

議案等につきましては、次号においてご報告させていただきます。

ふじの良次のホームページ

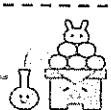
<http://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。





クリーンアップならキャンペーン月間の活動を始めたよ



9月で親しまれていきましたが、熱中症予防のため、「11月」に変更されました。

◆ 令和6年度の美化統一実践日の日時：

11月23日(土)

◆ 美化活動開始時間：午前9時より

※ 美化統一実施日の集合時間の詳細については、後日案内される奈良県ホームページ及びチラシ等でご確認ください。

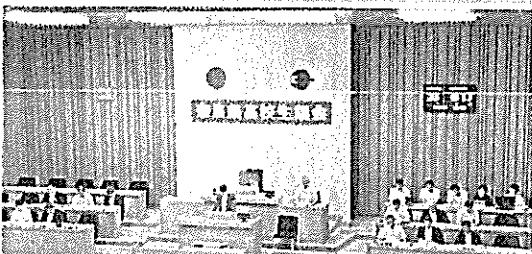
是非、ご参加ください。

クリーンアップならキャンペーとは？

○ 「たばこやごみのノーポイ運動」「落書き防止運動」などの美化運動を一層促進するため、啓発活動をかねて集中的な美化活動を展開するものです。これまで9月を「クリーンアップならキャンペーン月間」としてきました。

○ また、9月第1日曜日を美化統一実践日とし、県内各地でポイ捨てごみの美化活動を行う「ふるさと美化運動」や落書き一斉消去活動を実施してきました。

「2024年度・高校生議会」が8月21日に本会議場で開かれました。多数の県会議員が傍聴する中、通常の定例会とほぼ同様に、生徒が壇上で質問し、知事や担当部門の部局長が答弁しました。質疑応答では高校生から、災害時の対応や持続可能な教育・子育て支援、過疎化対策など、県の政策等に対して9の質問がなされ、また、魅力ある奈良県づくりを目指してさまざまな政策も提言されました。



地震はいつどこで発生するかわかりません。普段から「家具の固定」、「水・食料の備蓄」、「避難場所や避難経路」、「家族等との連絡方法」を確認するなど、地震への備えを続けていただきたいと思います。常備薬・携帯電話の予備バッテリーなどの持ち出し品の準備や発災時の行動をあらかじめ決めておくなど、継続的な備えをお願いいたします。



奈良県防災アプリ

防災ハンドブックが見ることができ、近くの指定緊急避難場所を調べたりナビゲーションもできます。最新の防災情報も確認できます。



iOS 用

Android 用



事前に情報を入手しておこう

大切なことをメモしておこう

- 一時的に避難できる場所：
- 長期的に避難できる場所：

MEMO

※親戚の電話番号や職場の連絡先など、必要な情報をメモしておきましょう。



奈良県防災ポータル

地震情報、気象情報、避難情報、避難所の情報、ライフライン情報へのリンク集など、防災に関するさまざまな情報が見られます。



● 伝言録音は

※携帯電話からのご利用はご契約の通信事業者にお問い合わせください。



171 ▶ 1 ▶

- 市外局番からの電話番号



音声ガイダンスに従い、録音



音声ガイダンスに従い、再生

● 伝言再生は

171 ▶ 2 ▶

第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	令和 6年 9月 24日 (火) 他			
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.147」 3,000 部発行			
対象者	奈良市・大和郡山市内			
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 5部 3通、10部 11通、20部 2通			
発行目的	議会報告・政務活動報告などを行い、意見・要望などを求める。			
按分率の説明	按分率 : 100% その理由 : 政党活動の記事がない為。			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・9月17日開会～10月23日閉会 報告！「9月定例県議会」 “一般会計補正予算案”総額27億9千916万円 ・はぐくみキヤンペーン2024について ・道の駅「クロスウェイなかまち」11月30日に開業決定！！ ・令和6年度の高齢者インフルエンザ・新型コロナウイルスの 予防接種 			
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算
	印刷用紙代	プリントパック	10,395 円	3,000 部 用紙・印刷 三つ折り代
	郵送代	筒井郵便局	2,242 円	5部×3通 10部×11通 20部×2通
※ すべて充当 合計 12,637 円				
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.147」			

注 発行した広報紙を添付してください。

10
月
号

ふじの REPORT

奈良県議会議員 ふじの 良次

県政
レポート
Vol.
147
2024年
10月号

9月17日開会～10月23日閉会

報告！「9月定例県議会」

“一般会計補正予算案”総額 27億9千916万円



9月17日開会の「定例県議会」は、総額27億9千916万円の一般会計補正予算案（第2号）を始め、条例制定案及び改正案や特別会計決算案、計画・契約等の審議・審査を行い、10月8日の本会議において採決。その後、令和5年度一般会計決算の審議・審査を行い、10月23日に同案件が採決され閉会となります。

各議案が採決される前に今号のレポートを作成していますので、結果につきましては、次号において報告いたします。

さて、今議会に上程されました“一般会計補正予算案”ですが、県の防災拠点のあり方を検討する有識者委員会「災害応急対策（防災拠点）検討部会」の取りまとめを受け、五條市の県有地に整備す

る広域防災拠点の整備基本計画を策定するための費用2千450万円や、崩土が発生した国道169号線・369号線などの道路法面対策工事、斜面変状監視等「道路災害関連事業費」9億2千200万円。県内スタートアップや産学官連携の支援を行うことにより、地域経済の好循環を図るために基金の積立て金1千503万8千円。重複投薬等の抑制による医薬品の適正使用等を推進するため、医療機関・薬局が行う電子処方箋の導入に対し補助する「電子処方箋活用・普及促進事業」に1億4千326万5千円。2025大阪・関西万博を契機に奈良県への宿泊を促進するため、海外の宿泊予約サイトを活用したプロモーションを展開するといった「万博に向

けた宿泊誘客事業」に5千万円などが主なものです。

また、補正予算でも盛り込まれました「奈良県スタートアップ支援基金」の条例制定案や、奈良県広域水道企業団を設立することについて、関係市町村と規約の協議を行うための議決を求める契約等、「奈良県こどもまんなか未来戦略の策定について」なども上程されています。

今議会、私「ふじの良次」は、予算審査特別委員会委員として議案審査を行います。是々非々の立場で審議を行うことはもちろん、介護や医療、教育や子育てなど、県民の皆さんのが求めておられる取り組みの更なる充実を求めてまいります。

ふじの良次ホームページ

<http://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



ふじの良次議員行動情報室

大和郡山市筒井町673-3 · 近鉄筒井駅下車、北へ徒歩2分
TEL 59-5155 FAX 59-5158 · 事務所、西向かいに駐車場があります



はぐくみキャンペーン2024秋の駅



物価高騰による負担軽減を図るとともに、県内消費を喚起するため、妊婦や子育て家庭に対し、県内で利用することができるプレミアム付き電子クーポンが給付されます。購入には、県の「奈良県スーパーAPL」から「なら子育て応援団」に登録、「ロゴマーク取得」申請(1~3営業日ほどかかります)、ロゴマーク取得後、キャンペーン申請。マイナンバーカードでの本人確認が必要となります。



▲「なら子育て応」
登録用コード

はぐくみキャンペーンの内容

1口10,000円の購入で15,000円分使えるPayPay商品券を給付します。
※1世帯2人まで、1人2口まで購入可能

対象者

県内在住の方で18歳未満(令和6年4月1日時点)のこどもや妊婦がいる家庭 ※1世帯2人まで

申請受付期間

令和6年10月1日(火曜日)10時から10月31日(木曜日)17時まで

※先着順:予算の上限に達し次第終了します。売り切れなかった場合は、11月15日10時から第2弾受付が開始されます。



購入・受取期限

令和6年11月7日(木曜日)23時59分

※期限までに購入・受取されなかった場合、権利は消滅します。

利用可能期間

令和6年10月1日(火曜日)から令和7年2月28日(金曜日)23時59分まで

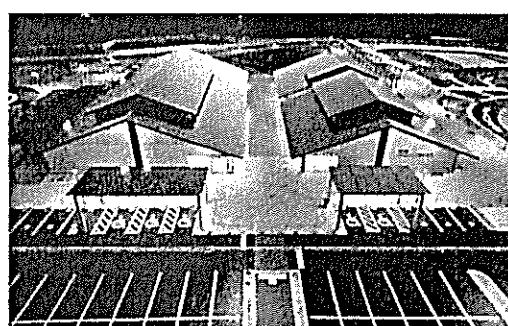
※期間内に利用されなかった場合、残額は消滅します。

いかなる理由があっても返金はできません。期限までにご利用ください。

お問い合わせ

はぐくみキャンペーン2024事務局 0120-203-635

受付時間：10:00~18:00(火~金)・10:00~14:00(土)



道の駅「クロスウェイなかまち」が令和6年11月30日(土)に開駅します。この道の駅は、「地域振興機能」、「交通結節点機能」、「地域観光のゲートウェイ機能」、「防災機能」の4つの機能を有する道の駅として、第二阪奈道路と県道枚方大和郡山線が交わる中町IC近接地に位置しています。

道の駅には、奈良県の採れたての新鮮な野菜・果物・花・加工品などを販売する農産物直売所「旬の駅」

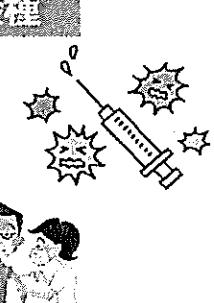
や、県産の肉類や野菜を使った料理を提供するレストラン「なかまちキッチン」、カフェ「千壽茶寮」のテナントのほか、観光案内所やサイクルステーション、交流スペースやドッグランなどもあります。

また、県内初の「防災道の駅」でもあり、大規模災害時には自衛隊、消防、警察などの活動拠点となる広域防災拠点として活用する予定です。



令和6年度の高齢者インフルエンザ・新型コロナウイルスの予防接種

令和6年度の高齢者インフルエンザ・新型コロナウイルスの予防接種は10月1日(火曜日)から各自治体で開始されています。接種ご希望の方は、条件等がありますが、接種の費用の一部を助成している自治体もありますので、お住まいの自治体のホームページ等でご確認ください。例えば、奈良市では65歳以上の方はインフルエンザは1,700円、高齢者新型コロナウイルス感染症は2,500円、大和郡山市ではインフルエンザは1,500円 新型コロナは3,000円の自己負担金で接種できます。



第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	令和 6年 11月 5日 (火) 他				
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.148」 3,000部発行				
対象者	奈良市・大和郡山市内				
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 10部 11通、5部 3通、20部 2通、1部 17通、3部 8通				
発行目的	議会報告・政務活動報告などを行い、意見・要望などを求める。				
按分率の説明	按分率 : 100% その理由 : 政党活動の記事がない為。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「令和5年度一般会計決算」について“不認定！” ～定例議会「閉会日」において～ ・令和5年度一般会計決算の概要 ・12/22『奈良県まちかどトーク』参加者募集！ 				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	郵送代	筒井郵便局	2,310円	10部×11通 5部×3通	186
	郵送代	筒井郵便局	2,410円	20部×2通 1部×17通	187
	郵送代	筒井郵便局	880円	3部×8通	188
	駐車場代	FKパーク九条駅前	200円	1台 30分	191
※ すべて充当 合計 5,800円					
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.148」				

注 発行した広報紙を添付してください。

11
月号

ふじの REPORT

奈良県議会議員 ふじの 良次

県政
レポート
Vol.
148
2024年
11月号

「令和5年度一般会計決算」について

“不認定！”

～定例議会「閉会日」において～



9月17日開会の「定例議会」は、五條市県有地における広域防災拠点整備事業や、道路災害関連事業、公立学校情報機器等整備事業、奈良県スタートアップ支援基金積立金など、総額27億9千916万円の一般会計補正予算案を始め、補正予算案に盛り込まれた、奈良県スタートアップ支援基金の条例制定案や、奈良県広域水道企業団の設立に関する協議、奈良県こどもまんなか未来戦略の策定などの25議案と公安委員の任命や、衆議院選挙費用・総額7億9千500万円の追加議案について、10月8日の本会議において可決・承認いたしました。

また、補正予算案においては、五條市の県有地に整備する広域防災拠点の基本構想や、基本計画の策定及び太陽光発電施設整備の是非について、県議会や地元の意見などを踏まえるように求めた“付帯決議”を全会一致で可決いたしました。

続いて上程された、実質収支49億円の黒字となった令和5年度一般会計決算については、「決算審査特別委員会」で審議・審査されましたが、委員会においては“不認定”となり、10月23日の本会議においても、賛成少数で“不認定”となりました。

適正な議決を経て成立した令和5年度予算に対し、約70億円に上る事業の執行停止とともに、減額補正予算案の提出などの手続きを経ずに、県民から預かった予算をそのまま放置する形となりました。

執行停止自体は違法ではないものの、予算を執行する義務を考えれば、このような処置は不適切であるといわざるを得ないというのが主な理由であり、私「ふじの良次」も不認定に賛同いたしました。

申すまでもなく、地方自治体では、首長と議會議員とともに住民が直接選挙で選ぶといった「二元代表制」を採用しています。

議決権を始めとした議会の

権限や役割は、もちろん重要であります。予算の執行や人事権などを持つ首長の権限は非常に重く、内外に示す影響力は大変大きなものがあります。従って、事業の見直しや変更で生じる混乱については、最小限に食い止める取り組みや方策で対処すべきであつたと考えます。

また、県は、国と市町村をつなぎ、市単体ではできないことを県としていくつかの市町村をまとめて実現するなど、政策におけるリーダーシップとしての役割があります。

各市町村長との連携を密にし、地方自治リーダーとして地域の声を受け止めながら、政策を遂行しなければなりません。

引き続き、130万人のトップとして、常に県民の皆さんと向き合いながら、取り組まれることを知事に求めてまいります。

皆様のご理解と、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

ふじの 良次ホームページ

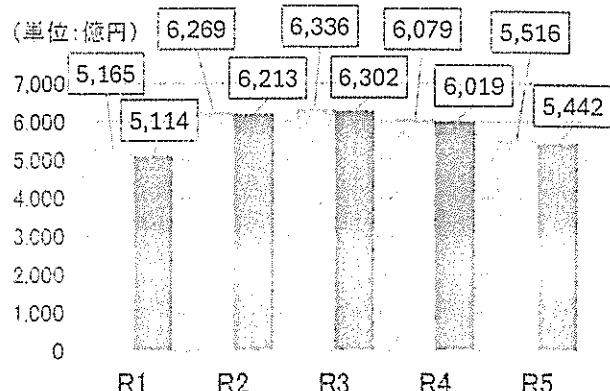
<http://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



今議会で、決算は不認定となりましたが、不認定でも決算の法的な効力は変わらず、行政運営に直接の影響はありません。

新型コロナウイルス感染症が令和5年5月から5類感染症へ移行し、対策経費が減少したことにより、歳入・歳出総額ともに前年度より減少。



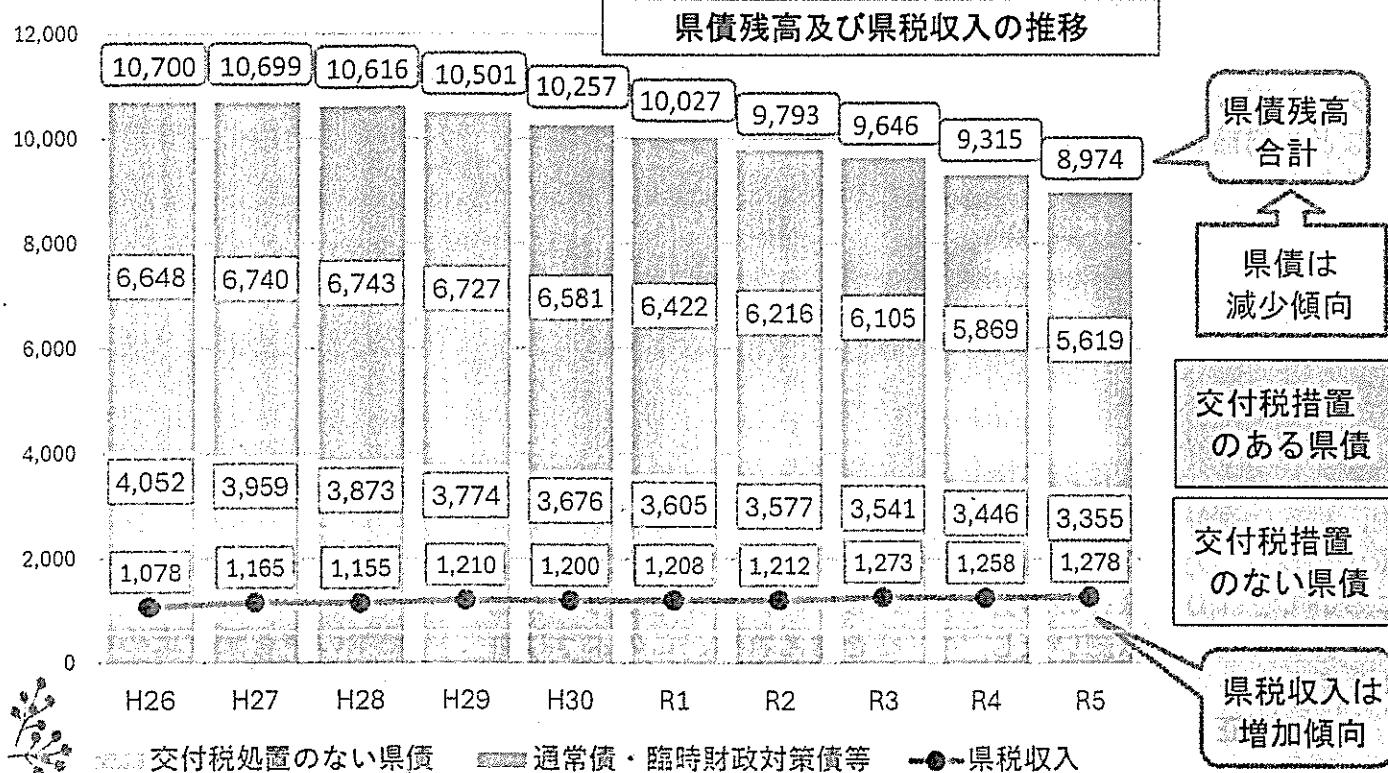
- ◇ 歳入 5,516億円(令和4年度 6,079億円 △563億円)
- ◇ 歳出 5,442億円(令和4年度 6,019億円 △577億円)
- ◇ 実質収支 49億円(令和4年度 28億円 +21億円)

- 県の借金である県債残高は、8,974億円。
平成26年度末の10,700億円から約1,726億円減少。
- 交付税措置のない県債残高は、3,355億円。
前年度の3,446億円から約91億円減少。

(億円)

奈良県において記録の残る過去30年間で
決算の不認定の例はありません。

注)本資料の数値については、表示単位未満で四捨五入しているため、数値の計と合計が一致しない場合がある。



交付税措置のない県債 ■ 通常債・臨時財政対策債等 ● 県税収入

県政に関する地域固有の課題を解決していくため、地域毎に奈良県の事業を説明、知事・市町村長等による意見交換を行う「奈良県まちかどトーク」が12月22日(日)に開催されます！ぜひご参加ください。

- テーマ: 1. 西和地域における医療提供体制の充実
2. 駅周辺のまちづくり及び利用環境の整備
3. 道路整備の加速化
- 内容: 奈良県の事業について説明
・知事・市町村長等による意見交換
・質疑応答

- 場所: トーケ安堵カルチャーセンター
- 定員: 300名 ※応募者多数の場合は抽選
- 募集締切: 令和6年12月2日(月)必着
- 応募方法: 参加申込書をダウンロードし、郵送もしくはFAXによる申込み
・奈良スーパーAPLによる電子申請
・申込フォームによる申込み

※詳しくは奈良県のHPまたは、
奈良県政策推進課へお問い合わせください。

ホームページ <https://www.pref.nara.jp/67336.htm>

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	令和 6年 11月 26日 (火) 他			
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.149」 3,000部発行			
対象者	奈良市・大和郡山市内			
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 20部×2通、10部×11通、5部×3通			
発行目的	議会報告・政務活動報告などを行い、意見・要望などを求める。			
按分率の説明	按分率 : 100% その理由 : 政党活動の記事がない為。			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ “地域協働”によるバリアフリー化の推進を求める！ ・ 「冬の市場まつり」が開催されました！ ・ フォトコンテストを開催！テーマは「奈良ならでは」 ・ 県立高校体育館エアコン化 ・ なら歴史芸術文化村 奈良食と農の体験教室 			
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算
	印刷用紙代	プリントパック	10,395円	3,000部 用紙・印刷 三つ折り代
	郵送代	筒井郵便局	2,850円	20部×2通 10部×11通 5部×3通
	駐車場代	田北病院来院 者駐車場	220円	1台 1時間 20分
	駐車場代	田北病院来院 者駐車場	220円	1台 1時間 23分
	駐車場代	田北病院来院 者駐車場	220円	1台 1時間 13分
	駐車場代	田北病院来院 者駐車場	220円	1台 1時間 28分
	駐車場代	ピアツツアパーク大和郡山 駅前	100円	1台 42分
※ すべて充当 合計 14,225円				
備考	添付資料: 広報紙「県政レポート vol.149」			

注 発行した広報紙を添付してください。

12
月 号

ふじの REPORT

奈良県議会議員 ふじの 良次

県政
レポート
Vol.
149

2024年
12月号

“地域協働”による バリアフリー化の推進を求める!



12月2日開会の「定例県議会」は、総額68億7千321万3千円の一般会計補正予算案（第4号）を始め、条例改正案や契約・計画案等の審議・審査を行い、16日に閉会予定となっています。内容につきましては、次号で掲載させていただきます。

さて、本年9月、バリアフリー化の推進に多大な貢献が認められた個人・団体に対して贈られる、国土交通省近畿運輸局の「バリアフリー化推進功労者優秀賞」に大和郡山市が選ばれました。同表彰制度は2008年に創設されました。県内の自治体が受賞したのは初めてであり、大和郡山市が昨年度から取り組む、車いす利用者のための「郡山城天守台登城サポート事業」の他、障害者当事者の意見や要望を積極的に取り入れた新庁舎建設など、“地域協働”での取り組みが大きく評価さ

れたということです。

因みに、「郡山城天守台登城サポート事業」とは、ボランティア団体などとの協働による人的サポートと仮設スロープの設置により、車いすによる登城体験を実現するといった取り組みです。この事業について近畿運輸局長は、歴史的建造物のバリアフリー化という困難な問題に対する優れた事例であり、共生社会の実現に向けて今後の展開に期待したいと述べられています。

早速、9月定例県議会の「予算審査特別委員会・総括質疑」において、大和郡山市のバリアフリー化に向けた取り組みを取り上げ、県内の公共施設や公園、トイレ、また、道路や歩道などのバリアフリー化に向けた整備や、過去に事故のあった踏切内の点字ブロックの設置などハード面の整備について、知事の考え

方や今後の取り組みについて質問をいたしました。

もともとバリアフリー新法は、平成18年（2006年）に、「ハートビル法」（病院やデパートなど不特定かつ多数の人が利用する建物に、バリアフリー化を義務付ける法律）と「交通バリアフリー法」（鉄道やバスなどの公共交通機関にバリアフリー化を義務付ける法律）を統合する形で施行されました。

現在、建築物・道路・公園・公共交通機関の施設等に対し、バリアフリーに向けた取り組みが行政及び民間において進められていますが、よりいっそうの取り組みを求めるとともに、様々な心身の特性や考え方を全ての人々が相互に理解を深めようとコミュニケーションを取り、支え合うといった“心のバリアフリー”的な取り組みが求められています。



【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。

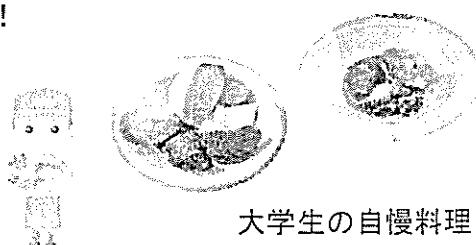
<https://www.y-fujino.jp/>



大和郡山市筒井町673-3 · 近鉄筒井駅下車、北へ徒歩2分
TEL 59-5155 FAX 59-5158 · 事務所、西向かいに駐車場があります

奈良の市町村をめぐるハガキ企画

奈良県中央卸売市場は生鮮食料品の流通拠点として、県民の皆様の食生活を支えています。奈良県中央卸売市場協会は、多くの県民の皆様に市場で楽しく「食べて」「買って」「学んで」いただくため、11月24日(日)に、冬の市場まつりを開催しました。今回のテーマは、「これぞ市場の味！うまいもんまつり」でした！



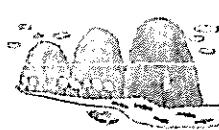
大学生の自慢料理！



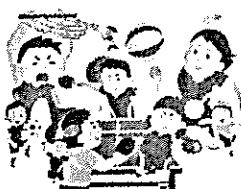
マグロの解体や模擬セリ、海鮮丼や力二鍋などの市場の名物料理や新鮮な野菜のほか、果物・水産物等の特売、また、子供コーナーやステージイベント、抽選会など、ご家族でも楽しめるイベントもありました。今回は能登半島地震で被害を受けた石川県の水産物を販売するコーナーもあり、お目当ての食材を買い求める多くの人にぎわいました。



「知れば知るほど奈良はおもしろい」キャンペーンの一環として、奈良の魅力を広く発信することを目的に「奈良ならでは」をテーマとしたフォトコンテストが開催！誰かにオススメしたくなる奈良の景色・スポットの写真や、きっと自分だけが知っている奈良の魅力をおさめた写真など、自分の“推し奈良”をぜひご投稿ください。優秀賞に選ばれると、素敵なプレゼントもあります！



近年の気温上昇により生徒の教育活動に影響が生じていることや、災害時には避難所となることから環境整備にむけて、県立高校の体育施設の空調設備の設置計画を4年前倒しで実施することとなりました。



イメージ写真

● 参加方法

奈良県内で2024年1月1日(月)～2025年1月19日(日)の間に、ご自身が撮影した写真を「#推し奈良フォトコンテスト2024」というハッシュタグとともに、「撮影した市町村名(例:天川村)」「撮影月(例:4月)」を投稿文に記載してInstagramに投稿してください。

※必ず奈良県観光プロモーション公式Instagramアカウント(@narakankopuromo)をフォローしてご応募ください。審査時にフォローを外されていると、審査の対象外となりますのでご注意ください。

● 募集期間

2024年11月18日(月)～2025年1月19日(日)

● 特設サイトの公開

今回のコンテストの詳細を掲載した特設サイトを公開されていますのでご確認ください。

サイトURL <https://rurubu.jp/andmore/article/22488>

なら歴史芸術文化村



小・中学生のみなさんを対象に、奈良の代表的な食材・郷土料理・伝統文化についての体験教室が実施されます。「いけばな体験」「和菓子づくり体験」「イチゴ体験」「お抹茶体験」「大和雑煮体験」、それぞれの歴史・ルーツを学んで体験できる教室です。事前申込が必要です(先着順)。詳細は下記HPをご覧ください。



<https://bunkamura-nigiwai.com/>



第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	令和 6 年 12 月 23 日 (月) 他				
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.150」 3,000 部発行				
対象者	奈良市・大和郡山市内				
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 20 部 2 通、10 部 11 通、5 部 3 通				
発行目的	議会報告・政務活動報告などを行い、意見・要望などを求める。				
按分率の説明	按分率 : 100% その理由 : 政党活動の記事がない為。				
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・大規模災害発生時に向けた 「奈良県災害応急対策（防災拠点）基本構想」 ・高齢者にやさしい奈良県づくり ・1/11(土)～3/9(日)「にぎわいフェスタ万葉 冬」開催！ ・令和 6 年度「奈良ジビエ料理フェア」開催！ 				
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算	領収書番号
	印刷用紙代	プリントパック	10,395 円	3,000 部 用紙・印刷 三つ折り代	237
	郵送代	筒井郵便局	2,850 円	20 部 × 2 通 10 部 × 11 通 5 部 3 通	248
	駐車場代	タイムズ大和 郡山駅前第 2	220 円	1 台 51 分	252
	駐車場代	阪高ファイン パーク郡山駅 前団地	300 円	1 台 1 時間 17 分	255
	駐車場代	JR 郡山駅前 自家用自動車 整理場	100 円	1 台 54 分	256
※ すべて充当 合計 13,865 円					
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.150」				

注 発行した広報紙を添付してください。

1月号

ふじの REPORT

奈良県議会議員 ふじの 良次

県政
レポート
Vol.
150
2025年
1月号



大規模災害発生時に向けた 「奈良県災害応急対策（防災拠点）基本構想」

昨年の12月2日に開催した「定例県議会」は、総額68億7千321万3千円（第4号）及び総額213億8千798万6千円（第5号）の一般会計補正予算案を始め、条例改正案や契約・計画・報告案、教育委員会・収用委員会の委員の任命2件を含む33議案について可決・承認となりました。また、県民から提出されました請願2件については、採択と継続審査となり12月16日に閉会いたしました。

さて、県が整備を進めていた奈良市中町の「道の駅クロスウェイなかまち」は、昨年の11月30日に開業し、駅内の農産物直売所・レストラン・カフェなどは、連日賑わいを見せています。

こういった「地域振興機能」を始め、「地域観光のゲートウェイ機能」「交通の結節点機能」を有するとともに、令和3年6月に全国39カ所の「防災道の駅」の1つとして国土交通省により選定され、

敷地内に非常用発電や防災倉庫等の「防災機能」が整備されていることが大きな特徴です。災害発生時には、広域的な防災拠点として県民の安心・安全を支える重要な拠点となることを期待しています。

一方、大規模災害発生時、広域防災拠点において、全国からの応援部隊や支援物資を迅速かつ円滑に受け入れ、被災地へ展開することを目的として、県の新たな防災体制の方向性や県全体の防災体制を総合的に検討し、とりまとめた「奈良県災害応急対策（防災拠点）基本構想」の素案が、前回の定例議会で示されました。

地震については、「奈良盆地東縁断層帯地震」と「南海トラフ地震」を想定。風水害については、「大和川大水害」と「紀伊半島大水害」を想定し、現在、県内9カ所の広域防災拠点のあり方を見直すとともに、県北部の核となる北部中核拠点を、橿原市（県立橿原公苑、県立医大新キャン

パス、橿原運動公園を一体的に活用）に。県南部の核となる南部中核拠点を五條市（五條県有地）に設けることが明記されています。また、両中核拠点は、進出・救助活動・物資輸送・航空搬送の機能を備えた中核拠点として活用するとされています。

今後、南部中核拠点（五條県有地）の整備に向けて、基本計画の策定が行われますが、拠点へのアクセス整備や、消防学校移転に向けての協議も急がれます。

更に、地域防災計画への反映や、災害活動体制の強化、受援体制の確保などの議論や検討も進めていかなければなりません。

専門家による「災害応急対策（防災拠点）検討部会」の提言を踏まえ、県及び議会としても早急に対応しなければならないと思っています。

末筆になりますが、今年は、皆様方にとりまして素晴らしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

ふじの良次のホームページ

<http://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



高齢者をやさしい奈良県づくり

奈良県では、

- いつまでも、健康で生きがいを持って過ごすことができるよう、たとえ介護が必要になっても、その人らしく暮らしていくことができるよう支援します。
- 高齢者一人ひとりが「元気な時期」「要介護期」など、それぞれのライフステージに応じて、本人の意志決定を基本に、住まいや医療・介護サービス生活支援等が柔軟に選択できるよう、支援体制の構築を推進します。

主な県の施策(一部抜粋)

- 介護予防の充実・先進的な取組事例の紹介や市町村に対する個別の支援などを実施
- 認定・給付の適正化…(令和7年度～)有料老人ホーム等における過剰なサービスを盛り込むなどの不適切なケアプランの点検を県が支援
- 介護ロボット・ICT導入等による介護人材の確保・定着・介護ロボット等の導入による介護職場の環境改善と、外国人材の登用の強化
- 在宅・施設サービスの確保・古くなった施設の長寿命化を図ることが喫緊の課題となっています。このことを踏まえ、施設の長寿命化を図るために支援を、令和8年度から近畿で初めて実施されます。

目指す姿

「高齢者が健康で生きがいを持って活躍し続けられるとともに、いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる奈良県を目指す」

高齢者をとりまく現状

人口構造を年齢2区分別にみると、生産年齢人口(15～64歳)は減少し、老年人口(65歳以上)の割合が年々高くなっている。2040年には65歳以上の高齢者人口がピークになると予想。

奈良県文化芸術祭 実行委員会

<コンサート>

奈良フィルハーモニー管弦楽団 …1/25(土)

アンサンブル・リュネット
…2/22(土)

<特別企画>

ひなまつり特別展示

…2/21(金)～3/9(日)

<体験イベント>

巨大めいろに挑戦！
…1/11(土)～19(日)

ジャンボかるた大会
…2/2(日)

万葉衣裳を着てみよう

…2/8(土)・9(日)

飛鳥・明日香村にゆかりの絵を描こう

…2/23(日・祝)

親子体験教室 ……3/2(日)

～万葉柄の万華鏡をつくろう！～

～万葉の花柄ではし袋をつくろう！～

天然石でつくるブレスレット……3/8(土)

<講座>

万葉集をよむ …1/22(水)・2/26(水)
万葉古代学講座 …1/26(日)・2/1(土)

詳しくは、奈良県・地域創造部

ホームページへ！



ならジビエ料理フェア開催



期間中、県内15店舗で「ならジビエ料理」をお楽しみいただき、各店舗にあるQRコードを読み取り、アンケートに答えて応募すると、抽選で素敵なプレゼントが当たります！この機会に、ぜひ「ならジビエ」をお楽しみください。

開催期間

令和6年12月20日(金)～令和7年3月2日(日)

対象店舗

「おいしいならジビエ提供店」のうちフェア参加店舗(15店舗)

詳しくは、奈良県豊かな食と農の振興課
ホームページへ！

ならジビエとは？ 奈良県では、県内で捕獲され適切に処理されたイノシシおよびニホンジカの肉を、「ならジビエ」としています。また、平成28年より「おいしいならジビエ提供店」登録制度を運用し、「ならジビエ」および「おいしいならジビエ提供店」の認知度向上と「ならジビエ」の消費拡大に取り組んでいます。

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	令和 7年 1月 23日 (木) 他			
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.151」 3,000 部発行			
対象者	奈良市・大和郡山市内			
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 5部 3通、10部 11通、20部 2通			
発行目的	議会報告・政務活動報告などを行い、意見・要望などを求める。			
按分率の説明	按分率 : 100% その理由 : 政党活動の記事がない為。			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ “県土の均衡ある発展”へ 「新アリーナ」の整備！ ・ 大和郡山市で貯留機能保全区域を指定！ ・ 令和 6 年度県民アンケート調査結果 			
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算
	印刷用紙代	プリントパック	10,395 円	3,000 部 用紙・印刷 三つ折り代 261
	郵送代	筒井郵便局	2,850 円	5 部×3 通 10 部×11 通 20 部 2 通 269
	駐車場代	アットパーク 大和郡山第 2	200 円	1 台 53 分 276
※ すべて充当 合計 13,445 円				
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.151」			

注 発行した広報紙を添付してください。

2月号

ふじの REPORT

奈良県議会議員 ふじの 良次

県政
レポート
Vol.
151
2025年
2月号



「県土の均衡ある発展」へ

「新アリーナ」の整備!

昨年の11月に“知事臨時記者会見”が行われ、2031（令和13）年に開催される「国民スポーツ大会」に向け整備を計画していた「新アリーナ」について、県立医科大学附属病院前に新設される近鉄橿原線の“新駅西側”に候補地を変更する方針を発表されました。

新アリーナの建設は、当初、橿原公苑の第1体育館と第2体育館を統合して建設する方向で進められてきましたが、県と橿原市による県立医大周辺のまちづくりの協議で浮上した医大前の新駅西側を新たな候補地に加え検討が行われてきました。

比較検討した結果、新駅西側は、橿原公苑に比べ、土地造成や市有地の取得費が必要になるなど、スケジュールや費用面で劣る点はあるものの、2030年度中に「医大新駅」が供用開始予定であるこ

とから、まちづくりへの相乗効果が評価され、決定に至りました。

一方、当初の候補地に挙げていた橿原公苑の両体育館については、除去後の新たな利用方法について、今後、検討されることとなっています。

新アリーナの規模は、競技床面積が2千500平方㍍以上、観客席5千席程度、総事業費は、約250億円。国民スポーツ大会の開会式を始め、各種スポーツやコンサートのほか、防災にも利活用されます。

周辺地域においては、駅前への県内最大のアリーナ建設で集客力向上や、周辺への商業施設進出などに期待が寄せられています。

私たち県議会といたしましても、“県土の均衡ある発展”という観点から、中南和地域の活性化は県政課題であり、今後の整備に向けた取り

組みについて関心を持って見守ってまいりたいと思っています。

さて、2月定例議会は、今月25日から開催予定です。

今年に入り示された、令和7年度一般会計予算要求額（部局別・予算要求額）は、6千076億円となっていますが、引き続き、予算編成作業が進められ、2月定例議会に上程されます。新年度における取り組みについては、慎重に審議・審査を行ってまいりたいと思っています。

また、今議会、私「ふじの良次」は、本会議における「一般質問」を行う予定です。

“暮らしに寄りそう県政”的実現を目指すべく、医療や介護、教育や子育てにおける課題を掲げ、更なる取り組みの充実と政策の提言・提案を行ってまいる所存です。

皆様のご声援よろしくお願ひいたします。



【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



<https://www.y-fujino.jp/>



大和郡山市筒井町673-3 · 近鉄筒井駅下車、北へ徒歩2分
TEL 59-5155 FAX 59-5158 · 事務所、西向かいに駐車場があります



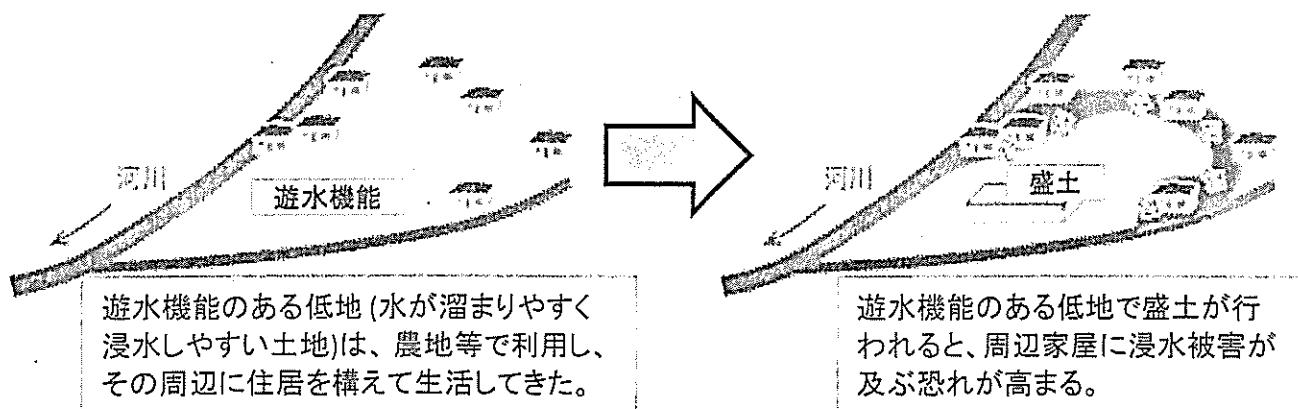
大和郡山市(貯留機能保全区域)を指定



市として全国初！(川西町・田原本町に続き全国3例目)

貯留機能保全区域とは、その土地が元来有している遊水機能(貯留機能)を可能な限り保全していくことを目的としており、浸水被害の拡大を抑制する効用があると認められる区域を貯留機能保全区域として県が指定することができる制度です。

大雨での洪水時に田畠に水を逃して一時的にためておく、この貯留機能保全区域について、大和川特定都市河川流域内の奈良県大和郡山市番条地区において、地元住民協力のもと、市として全国で初めて(川西町、田原本町に続き全国で3例目)指定されました。



貯留機能保全区域に指定された区域では…

規制

盛土等の貯留機能阻害行為を行おうとする場合は「届出」が必要になります。

また、知事は必要に応じて助言又は勧告を行うことができます。

支援策

固定資産税等について、指定後3年間、標準課税を市町村の条例で定める割合に軽減します。

令和6年奈良県アンケート調査結果

県民の暮らし向きの実感及び奈良県が進める政策に関する意識やニーズなどを把握し、今後の県政運営の基礎資料とすることを目的に、今年度もアンケート調査が実施されました。

調査地域：奈良県全域

調査対象：県内在住の満20歳以上の個人

調査標本数：5,000人

有効回答数：2,399件(有効回答率 48.0%)

(参考)昨年 49.1%

暮らし向きについての質問では、「苦しくなった」と答えた人の割合は、3年連続で増加。その理由を確認すると、「家族の増加や物価の上昇などで毎日の生活費が増えたから」と回答した人の割合が67.7%と3年連続で50%を超えたました。調査結果の一部を掲載します。

● 1年前と比較した暮らし向きの実感(問2)(数値は当該回答をした者の割合)

	R4	R5	R6
楽になった※1	6.8%	6.5%	6.7%

	R4	R5	R6
苦しくなった※2	39.2%	43.8%	45.6%

※1「とても楽になった」、「少し楽になった」の合計。 ※2「少し苦しくなった」、「とても苦しくなった」の合計。

POINT 「苦しくなった」と答えた人の割合は3年連続で増加。

● 将来の奈良県での定住意向(問6)(数値は当該回答をした者の割合)

	R4	R5	R6
住みたい※1	66.8%	68.9%	66.5%

	R4	R5	R6
住みたくない	6.1%	5.6%	6.5%

※1「ずっと住みたい」、「一度は県外へ出ても、奈良県に戻って住みたい」の合計。

POINT 「住みたい」と答えた人の割合は減少。

詳しくは奈良県ホームページをご覧ください。

★ 今後奈良県に力を入れてほしい分野についての質問では、「福祉・介護の充実」が県全体で第1位となり、40歳代以下では「こども・子育て支援」が第1位となりました。



第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	令和 7年 2月 26日 (水) 他			
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.152」 4,000 部発行			
対象者	奈良市・大和郡山市内			
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 5部 3通、10部 11通、20部 2通			
発行目的	議会報告・政務活動報告などを行い、意見・要望などを求める。			
按分率の説明	按分率 : 100% その理由 : 政党活動の記事がない為。			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「ヘリパッド」「ベースキャンプ」「県消防学校」 南部中核拠点（五條県有地）整備の推進！ ・ 文化施設観覧料減免制度の拡充等について ・ 奈良県議会 議場コンサート開催されました ・ ふじの良次『第8回県政報告会』のお知らせ 			
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算
	印刷用紙代	プリントパック	13,010 円	4,000 部 用紙・印刷 DM 折り代
	郵送費	筒井郵便局	2,850 円	5部×3通 10部×11通 20部 2通
	※ すべて充当 合計 15,860 円			
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.152」			

注 発行した広報紙を添付してください。

3月号

ふじの REPORT

奈良県議会議員 ふじの 良次

県政
レポート
Vol.
152
2025年
3月号



【ヘリパッド】「ベースキャンプ」「県消防学校」
南部中核拠点（五條県有地）整備の推進！

2月25日開会の「定例県議会」は、総額5千636億5千700万円の令和7年度当初予算案及び総額127億8千1百万円の令和6年度2月補正予算案（第6号）を始め、条例案、契約・計画案等の審議・審査を行い、3月25日に閉会予定となっています。概要につきましては、次号にて掲載させていただきます。また、今議会、「ふじの良次」は、一般質問を行いますが、内容につきましても、次号にて併せてご報告させていただきます。

さて、“県政レポート”にて隨時、取り上げています県の広域的な防災拠点について検討を行う「災害応急対策（防災拠点）検討部会」において、改めて、五條市の県有地は南部中核拠点として位置付けられることになり、当初、山下知事が打ち出した太陽光発電施設整備（メガソーラー）については、発災時にも防災拠点として活用するための非常電源として、支援物

資保管庫と格納庫の屋根（計約2千100平方㍍）に設置することで了承されました。

知事も会議後のマスコミ取材で「メガソーラー設置は、事実上の断念ということになる」とコメントされています。

また、当初、県立高田東高校跡地へ移転整備が計画されていた奈良県消防学校については、五條市の県有地「南部中核拠点」に移転、再整備されることになりました。

昨年の2月定例議会において、県立高田東高校跡地への移転関連予算について、「本県の消防力と防災力を強化する重要な施設。有識者会議を通じてゼロベースで検討する必要がある」と議会側が全額削除する修正案を提出し可決されました。

これを受け「検討部会」で検討が重ねられ、判断を県に委ねることとなり、最終的には、防災拠点と一体的に整備することで災害時に活用できると判断され、計画の変更となりました。新年度予算には、

県消防学校移転整備に向けた検討・調査の費用が盛り込まれております。

また、防災拠点としての効果を早期に発現させるため、核となるコアゾーン（約9.5㌶）の一部に整備を行う予算を計上。ヘリの離着陸場である「ヘリパッド」と進入路、「ベースキャンプ」と駐車場を先行して整備を行うとされています。

大規模災害発生時には、県や被災市町村のみでは十分な応急対策活動が困難であることが予想されるため、県が全国的な応援を迅速かつ円滑に受け入れ、被災市町村や被災者の支援につなげることが重要となります。

今後、進出・救助活動・物資輸送・航空搬送（航空支援）の機能を備えた拠点として整備され、防災機能がより高まることに期待するところです。引き続き、“災害に強い奈良県づくり”に向け、取り組みの強化を求めてまいる所存です。



<https://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



文化施設等で常設・特別展の入館料無料について

①子どもたちが、文化、芸術に触れる機会を増やすため、奈良県立美術館、奈良県立万葉文化館、橿原考古学研究所附属博物館は4月1日から、国内の18歳未満及び高校生について、企画展(常設展)、特別展の全日観覧料免除になります。

修学旅行誘致による地域活性化につなげるため、県内外問わず対象

県文化施設

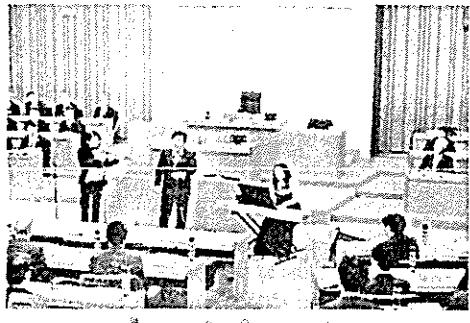
- 県立美術館
- 県立万葉文化館
- 橿原考古学研究所附属博物館
- 県立民族博物館(現在休館中)



②国内の65歳以上の方においては、県内外問わず企画展(常設展)の平日観覧料が免除になります。

混雑回避可能な平日への誘客を促進

奈良県議会では、県民に親しまれる開かれた議会とするため、今年も、2月定例議会の開会日に議場コンサートを開催しました。今回は、日本トステイ協会から、バリトン歌手の榎 貴志さん、ヴァイオリン奏者の岩谷 弦さん、ピアノ奏者の河合 摂子さんによる演奏でした。



【演奏曲】♪理想のひと ♪さようなら ♪ツイゴイネルワイゼン
♪闘牛士の歌(オペラ「カルメン」より) ♪ふるさと(文部省唱歌)

ふじの良次「第8回県政報告会のお知らせ

ふじの良次は、県政の課題として掲げている雇用の安定と創出や地域格差の問題、さらには、医療・教育の充実、町おこしの推進、地域経済の活性化等に向け、全力で取り組むとともに、地域の様々な活動も精力的にこなしています。

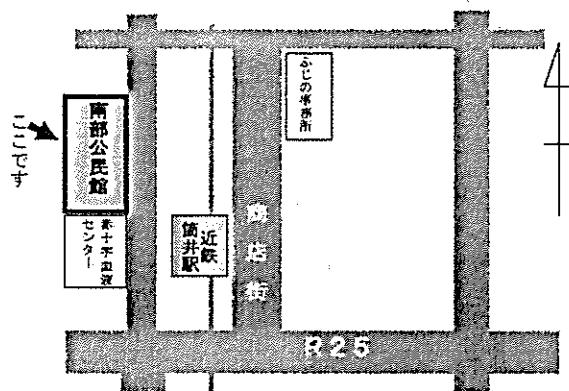
この度、そんな変わらぬ志と情熱をもって活動を続ける、ふじの良次の「第8回県政報告会」を開催する運びとなりました。つきましては、右記の通りおこないますので、何卒ご臨席賜りますようお願い申し上げます。

記

日時 2025年4月13日（日）
開会 午前10時
(受付 午前9時30分より)
場所 大和郡山市南部公民館

大和郡山市筒井町600-4

☎ 0743-59-1316



※ 近鉄筒井駅から徒歩5分です。

※ 駐車場に限りがありますので、公共交通機関でのご来館をお願いいたします。

【お問い合わせ】 ふじの良次事務所 ☎ 0743-59-5155

第11号様式の5 (第5条関係)

政務活動記録簿 (広報紙の発行・発送等)

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	令和 7年 3月 11日 (火) 他			
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.153」 7,000部発行			
対象者	奈良市・大和郡山市内			
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 1部 6,791通			
発行目的	議会報告・政務活動報告などを行い、意見・要望などを求める。			
按分率の説明	按分率 : 100% その理由 : 政党活動の記事がない為。			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・県行政と県議会が互いに切磋琢磨 さらなる県政の発展と充実! ・技能労務職員のあり方について ・奈良公園周辺のオーバーツーリズム対策について ・大河ドラマ2026を契機とした誘客促進について ・都市計画道路「城廻り線」の早期開通について ・教員の確保について ・【要望】奈良県中央卸売市場再整備について ・ラッピングトラック ・奈良県オープンファクトリー2025 ・ふじの良次『第8回県政報告会』のお知らせ 			
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算
	印刷用紙代	プリントパック	39,070円	7,000部 用紙・印刷 三つ折り代
	郵送費	奈良中央郵便局	488,952	1部×6,791通
	広報紙封入代	南浦印刷(株)	37,389	6,791通
※ すべて充当 合計 565,411円				
備考	添付資料: 広報紙「県政レポート vol.153」			

注 発行した広報紙を添付してください。

奈良県と公益社団法人奈良県トラック協会は、奈良県の観光、農産物、地域産業などを広く全国にPRするため、営業用輸送トラックにラッピングを施す事業に取り組んでおり、今般、12回目となる大型トラックへのラッピングが完成し、2月27日に県庁正面玄関前広場にて出発式が行われました。みなさんも、どこかで見かけるかもしれませんね。



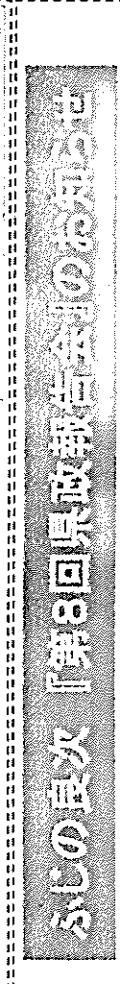
▲「日本」始まりの地飛鳥・藤原号

トラックの左右側面のパネル、後ろのドアだけでなく、天井にもラッピングを施されています。

WEB検索 | 奈良県オープンファクトリーマップ

【マップの特徴】

・現在の掲載件数は41件。
・現在地からのルート検索。
・多言語(11言語)に対応。
・エリアや業種、体験別に絞り込み。
・マイマップ作成。
・奈良県の主要な物流拠点をマップ化。
・奈良県内企業を紹介するWeb



ふじの良次は、県政の課題として掲げている雇用の安定と創出や地域格差の問題、さらには、医療・教育の充実、町おこしの推進、地域経済の活性化等に向け、全力で取り組むとともに、地域の様々な活動も精力的にこなしています。

この度、そんな変わぬ志と情熱をもつて活動を続ける、ふじの良次の「第8回県政報告会」を開催する運びとなりました。つきましては、右記の通りおこないますので、何卒ご臨席賜りますようお願い申し上げます。

※ 近鉄筒井駅から徒歩5分です。
※ 駐車場に限りがありますので、公共交通機関でのご来館をお願いいたします。

ふじの REPORT

奈良県議会議員 ふじの 良次

県政
Vol.
155
2025年
新春号

県行政と県議会が互いに切磋琢磨! さらなる県政の発展と充実!

さらなる県政の発展と充実!

皆様におかれましては、まことにありがとうございます。お慶び申し上げます。

昨年度(令和6年)の予算是、当初、大規模広域防災拠点の予定地であつた五條市の県有地に、「巨大な太陽光発電施設(メガソーラー)」等を整備する事業や、現在、老朽化が著しく進んでいる県消防学校を旧県立高田東高校へ移転する事業、2031年に開催予定の国民スポーツ大会・全国障がい者スポーツ大会・全国障がい者スパース大会に向けた、櫛原公苑リニューアル整備事業については、見直しを図るなどの修正案を、議会から提出するとともに本会議において可決成立いたしました。

また、昨年11月には、国民スポーツ大会に向け整備を計画していた「新アリーナ」について、県立医科大学附属病院前に新設される近鉄橿原線の新駅西側に候補地を変更する方針が示されています。

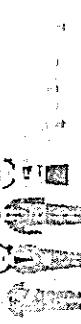
併せて、奈良県議会では滅多になかつた予算の修正案が可決成立したこととは、二元代表制の観点で申せば、特に珍しいことではないと言えます。

引き続き、「是々非々」の立場で責任と使命を果たしていく所存です。

さて、2月25日開会の「定例県議会」は、総額5千636億5千700万円の令和7年度当初予算案及び総額127億8千1百万円、総額278億7百万円の補正予算案を始め、条例案、契約・計画案等の審議・審査を行い、3月25日に閉会予定となつ

<https://www.y-fujino.jp/>

【お問い合わせ】 ふじの 良次事務所 0743-59-5155
【委員会質問】 や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



【問】奈良公園事務所の職員が担つ業務が多岐にわかつている現状を踏まえると、直営の維持や正規職員での人員補充が必要であると考える。また、技能労務職の安定した採用は、技術力の維持や地域社会の多様なニーズへの対応及び公共の責任を果たすためにも重要なことである。

【知事】奈良公園事務所の職員あるいは公務員が担ってきた公園内の駐車場管理業務を、令和元年度より外部委託している。引き続き、行政サービスの質の確保や、安定的な人材の確保、各施設の実態、技能労務職員のモチベーションの維持などにも配意しつつ、各施設が社会情勢に沿った持続可能な業務体制となるよう、職員の採用等を含めて、都度、判断していくたい。

【更問】民間委託ではできない箇所・場所、役割があると思う。技能労務職員の役割、採用について、もう一度知事の考えを伺いたい。

【知事】各職場でどのようなスキルや人材が求められているのかに応じて、民間委託か、会計年度任用職員あるいは技能労務職員を雇用するのかを、適宜、適切に判断していく。

【問】多くの銀観客によるオーバーフーリズムに備え、公共交通の充実やパーク＆ライドの周知及び利用促進の強化に対し、県はどう取り組んでいくのか。

【知事】「奈良公園ぐるっとバス」として運行する予定。また、春と秋の観光シーズンに、「国道24号高架下駐車場」や「奈良市役所駐車場」において、無料のパーク＆ライド駐車場を開設。

令和6年の10、11月には、利用者の多い高速道路サービスエリアのデジタルサイネージで新たに広報を実施し、さらに、春の観光シーズンに向けて、4、5月にはインターネット広告の活用も検討。また、今年のゴールデンウイーク期間中に奈良公園へのアクセス性に優れたシャトルバスの運行や、パーク＆ライドを利用される方へのバスケットの無料配布も予定。今後も、オーバーフーリズムの備えとして、観光事業者等と連携しながら、取組を強化する。

【問2】観光客の玄関口となる近鉄奈良駅周辺や、奈良公園周辺において、歩行者の安全確保のための歩道の拡幅やバリアフリー化など、公共交通の利用環境に向けた整備が必要だと考えるが、知事の所見を伺いたい。

【知事】近鉄奈良駅の駅前広場のみならず、奈良公園を含めた広いエリアで、魅力的で歩きやすい空間つくりに向けて検討を進めているところ。奈良公園周辺はじめとする観光地において、交通渋滞や歩行者の混雑、騒音、ごみのポイ捨てなど、様々な課題があることは認識している。とりわけ、奈良公園周辺の歩行空間確保については、公共交通事業者や地元の方々などと協議を深め、同公園周辺における公共交通の利用環境の向上に努めてまいりたい。

【問】大和郡山市とこれらのゆかりの地の魅力をホームページやSNS、メディア等で積極的に全国に発信したいと考えている。加えて、これらの地域への周遊を促進するコンテンツづくりに市町村と連携して取り組み、県全域への周遊を促し、宿泊してゆっくり滞在いただけるよう進めていきたい。

【観光局長】大和郡山市とこれまでの取り組まれることだが、舞台となる大和郡山市はもとより、どのように周遊地域と連携して取組を進めるのか伺いたい。

【答】大河ドラマを契機とした誘客促進事業に取り組まれることだが、舞台となる大和郡山市はもとより、どのように関連地域と連携して取組を進めるのか伺いたい。

【観光局長】大和郡山市、その他市町村や関係機関等とも連携を密にし、早めの積極的な誘客プロモーションを実施し、周遊や宿泊に繋がるようしっかりと取り組んでまいりたい。

2026年大河ドラマ
豊臣兄弟！

【問】都市計画道路「城廻り線」の整備状況とともに、完成時期の目途について伺いたい。

【県土マネジメント部長】現在、近鉄線西側においては、支障となる地下埋設管の移設工事を道路占用事業者が行っており、今年度中に完了予定。令和7年度より、現道を南側へ切り替える工事を実施、本線部のボックスカルバート設置に必要な鋼矢板打設工事を進める予定。

近鉄線東側では、令和7年度は文化財調査に加え、水路工事、北都山交差点の歩道整備や右折レーンを設置する交差点改良工事に着手する予定。

限られた用地内で工事を行う必要があり、時間を要することに加え、これから本格化する工事の予算確保、とりわけ国の交付金の確保も課題であることから、現時点では供用開始の時期を明言できる段階ではない。ご理解をお願いいたします。

【問】公立小・中学校及び義務教育学校の教職員定数について、公立義務教育学校の教職員定数について、「公立義務教育学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」、いわゆる義務標準法をもとに、学級編制基準に基づく学級数に応じて決定している。

義務標準法に基づくと、議員ご指摘のとおり、学級数がい減ることで、教員定数が2減る場合がり、法を超えての定数配置は難しいと言わざるを得ないが、学校の技務を分担する上で、教員定数が減る影響は小さくないため、義務標準法の改善については、全国都道府県教育長協議会等を通じて、国へ要望していくべきである。あわせて、各学校の学級数の変化や教育課題の把握に努め、学級数に応じた教員の配置に加え、目的に応じた国の加配定数を活用することで、適切な定数配置となるよう努める。

【問】正規教員の拡充による安定的な教員確保に加え、常勤の補充講師を迅速に用意するための取組が必要であると考えるが、現状と今後の方向性を伺いたい。

【教育長】令和12年度に、正規教員採用人数を全国平均並に増やす。正規教員の割合が高まることで、安定的な教員の確保につながるものと考えている。

常勤講師の確保に向け、市町村教育委員会と連携し、退職教員への電話連絡やハローワークへの登録等を進めてきた。また、長らく現場から離れていた方を対象としたペーパーティーチャー説明会を、令和5年2月から継続的に行っており、さらに、令和5年10月からLINEを用いた講師募集や採用試験の情報を発信、令和7年1月からはInstagramを用いた教職の魅力を伝えるための動画配信を開始。

安定的な教員確保に向けて「教員採用にかかる戦略的広報展開事業」を令和7年度予算案として上程。正規教員の拡充による安定的な教員確保に努めていく。

【問2】教職員定数については、義務標準法に準ると1クラスで2人定数が減少する場合があるが、県による加配などの緩和策について伺いたい。

【教育長】公立小・中学校及び義務教育学校の教職員定数について、「公立義務教育学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」、いわゆる義務標準法をもとに、学級編制基準に基づく学級数に応じて決定している。

義務標準法に基づくと、議員ご指摘のとおり、学級数がい減ることで、教員定数が2減る場合がり、法を超えての定数配置は難しいと言わざるを得ないが、学校の技務を分担する上で、教員定数が減る影響は小さくないため、義務標準法の改善については、全国都道府県教育長協議会等を通じて、国へ要望していくべきである。あわせて、各学校の学級数の変化や教育課題の把握に努め、学級数に応じた教員の配置に加え、目的に応じた国の加配定数を活用することで、適切な定数配置となるよう努める。

【問】正規教員の拡充による安定的な教員確保に加え、常勤の補充講師を迅速に用意するための取組が必要であると考えるが、現状と今後の方向性を伺いたい。

【教育長】令和12年度に、正規教員採用人数を全国平均並に増やす。正規教員の割合が高まるところで、安定的な教員の確保につながるものと考えている。

常勤講師の確保に向け、市町村教育委員会と連携し、退職教員への電話連絡やハローワークへの登録等を進めてきた。また、長らく現場から離れていた方を対象としたペーパーティーチャー説明会を、令和5年2月から継続的に行っており、さらに、令和5年10月からLINEを用いた講師募集や採用試験の情報を発信、令和7年1月からはInstagramを用いた教職の魅力を伝えるための動画配信を開始。

安定的な教員確保に向けて「教員採用にかかる戦略的広報展開事業」を令和7年度予算案として上程。正規教員の拡充による安定的な教員確保に努めていく。

【問】公立小・中学校及び義務教育学校の教職員定数について、「公立義務教育学校の学級編制及び教職員定数の標準に関する法律」、いわゆる義務標準法をもとに、学級編制基準に基づく学級数に応じて決定している。

義務標準法に基づくと、議員ご指摘のとおり、学級数がい減ることで、教員定数が2減る場合がり、法を超えての定数配置は難しいと言わざるを得ないが、学校の技務を分担する上で、教員定数が減る影響は小さくないため、義務標準法の改善については、全国都道府県教育長協議会等を通じて、国へ要望していくべきである。あわせて、各学校の学級数の変化や教育課題の把握に努め、学級数に応じた教員の配置に加え、目的に応じた国の加配定数を活用することで、適切な定数配置となるよう努める。

【問】正規教員の拡充による安定的な教員確保に加え、常勤の補充講師を迅速に用意するための取組が必要であると考えるが、現状と今後の方向性を伺いたい。

【教育長】令和12年度に、正規教員採用人数を全国平均並に増やす。正規教員の割合が高まるところで、安定的な教員の確保につながるものと考えている。

常勤講師の確保に向け、市町村教育委員会と連携し、退職教員への電話連絡やハローワークへの登録等を進めてきた。また、長らく現場から離れていた方を対象としたペーパーティーチャー説明会を、令和5年2月から継続的に行っており、さらに、令和5年10月からLINEを用いた講師募集や採用試験の情報を発信、令和7年1月からはInstagramを用いた教職の魅力を伝えるための動画配信を開始。

安定的な教員確保に向けて「教員採用にかかる戦略的広報展開事業」を令和7年度予算案として上程。正規教員の拡充による安定的な教員確保に努めていく。

【問】正規教員の拡充による安定的な教員確保に加え、常勤の補充講師を迅速に用意するための取組が必要であると考えるが、現状と今後の方向性を伺いたい。

【答】県民の食卓に安心・安全に生鮮食料品を届けるといった流通機能の役割を果たす市場の再整備は、県の重要な施策であると考えます。どうか県民の台所としての役割を果たす奈良県中央卸売市場の再整備に対して、引き続きのご尽力をお願い申し上げます。

イメージ図

第11号様式の5（第5条関係）

政務活動記録簿（広報紙の発行・発送等）

会派・議員名 藤野 良次

年 月 日	令和 7 年 3 月 27 日 (木) 他			
表題と発行部数	広報紙「県政レポート vol.154」 3,000 部発行			
対象者	奈良市・大和郡山市内			
配布方法	街宣活動での配布・訪問配布 郵送 5 部 3 通、10 部 11 通、20 部 2 通			
発行目的	議会報告・政務活動報告などを行い、意見・要望などを求める。			
按分率の説明	按分率 : 100% その理由 : 政党活動の記事がない為。			
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・令和 7 年度当初予算と一般質問報告！「2 月定例県議会」 ・令和 7 年 2 月定例議会 ふじの良次一般質問概要 <ul style="list-style-type: none"> ・技術労務職員のあり方について ・奈良公園周辺のオーバーツーリズム対策について ・都市計画道路「城廻り線」の早期開通について ・大河ドラマ 2026 を契機とした誘客促進について ・教員の確保について ・【要望】奈良県中央卸売市場再整備について 			
編集・制作・ 発送等に要した 経費	項目	支払先	金額	金額の積算
	印刷用紙代	プリントパック	10,395 円	3,000 部 用紙・印刷 DM 折り代
※ すべて充当 合計 10,395 円				
備考	添付資料：広報紙「県政レポート vol.154」			

注 発行した広報紙を添付してください。

4月号

ふじの REPORT

奈良県議会議員 ふじの 良次

県政
レポート
Vol.
154

2025年
4月号

令和7年度当初予算と一般質問

報告！「2月定例県議会」

2月25日開会の「定例県議会」は、総額5千636億5千700万円の令和7年度当初予算案及び総額127億8千1百万円、総額278億7百万円の補正予算案を始め、条例案、契約・計画案、監査委員の選任案など88議案を可決。“新政なら”から提出した「公立小中学校における学校給食の無償化を求める意見書」を採択し、3月25日に閉会しました。

新年度予算については、予算案に盛り込まれた「日韓交流事業費」3千200万円を削除する修正案が提出されました。賛成少数で否決。

(ふじの良次は修正案に反対・当初予算に賛成)

同事業は、県と忠清南道友好提携15周年を記念したイベントで、昨年12月の県議会に関連予算約2億7千万円が提案され、賛成多数で可決されました。しかし、野外に

おけるK-POPアーティストによる無料コンサートの開催では、どうしても高額な経費が必要となるため、山下知事に対して、会場の見直しなどによる費用圧縮を求める要請・要望を、私も含む賛成した議員で2度にわたって行いました。知事もそのことを重く受け止め、内容を見直すとともに予算を9分の1の約2千900万円に圧縮して、改めて当初予算に計上されました。今後の日韓関係の安定的な発展と若い世代の理解による“未来志向の交流事業”に期待を持ちながら、事業の行方を見守りたいと思います。

さて、新年度の主な事業ですが、防災力の強化においては、県消防防災ヘリコプターの新機体の購入費（26億9千1百万円）や広域防災拠点（五條市県有地）整備費、救急医療管制システム更新費が挙げられます。また、高校授

業料の無償化、トイレの洋式化・乾式化や特別教室・体育館への空調設備の設置など県立高校の環境改善に向けた取り組み。介護予防の充実や介護ロボットの導入促進、介護人材の確保・定着に向けた取り組み。医療分野においては、西和医療センターの移転整備に係る予算が盛り込まれています。

その他、県中央卸売市場再整備推進事業では、市場エリアの整備事業者募集や用地買収・北側用地の造成に向けた実施設計などの費用、令和13年の国民スポーツ大会・全国障がい者スポーツ大会開催に向けた費用などが計上されています。

今後、それぞれの事業や施策の進捗状況を確認しながら、取り組みの充実や政策の提言・提案を行ってまいりたいと思っています。ご支援よろしくお願ひいたします。



<https://www.y-fujino.jp/>

【代表・一般質問】や【委員会質問】などの議会報告や活動報告を定期的に更新しています。また、ご意見をメールにて受付いたしております。



大和郡山市筒井町673-3 · 近鉄筒井駅下車、北へ徒歩2分
TEL 59-5155 FAX 59-5158 · 事務所、西向かいに駐車場があります

令和7年2月定例議会 ふじの良次一般質問概要

【問】技能労務職の安定した採用は、技術力の維持や公共の責任を果たすためにも重要なことであり、増員も含めた職員のあり方についてどのように考えているのか知事の所見を伺いたい。

【知事】行政サービスの質の確保や、安定的な人材の確保、各職場の実態、技能労務職員のモチベーションの維持などにも配意しつつ、各職場が社会情勢に沿った持続可能な業務体制となるよう、職員の採用等を含めて、都度、判断していきたい。

【問1】オーバーツーリズムに備え、公共交通の充実やパーク＆ライドの周知及び利用促進の強化に対し県はどのように取り組んでいくのか。

【知事】「奈良公園ぐるっとバス」を運行予定。春と秋の観光シーズンに無料のパーク＆ライド駐車場を開設。インターネット広告の活用も検討。ゴールデンウィーク期間中、シャトルバスの運行や、パーク＆ライドを利用される方へのバスチケットの無料配布も予定。今後もオーバーツーリズムの備えとして、観光事業者等と連携しながら取組を強化する。

【問2】近鉄奈良駅周辺や、奈良公園周辺において、歩行者の安全確保のための公共交通の利用環境に向けた整備が必要と考えるが、知事の所見を伺いたい。

【知事】奈良公園を含めたエリアで、魅力的で歩きやすい空間づくりに向けて検討を進めている。奈良公園周辺の歩行空間確保については、公共交通事業者や地元の方々などと議論を深め、同公園周辺における公共交通の利用環境の向上に努めてまいりたい。

【問】都市計画道路「城廻り線」の整備状況とともに、完成時期の目途について伺いたい。

【県土マネジメント部長】令和7年度より、現道を南側へ切り替える工事を実施、鋼矢板打設工事を進める予定。近鉄線東側では、文化財調査、水路工事、北郡山交差点の歩道整備や右折レーンを設置する交差点改良工事に着手する予定。工事の予算確保が課題であり、現時点では供用開始の時期を明言できる段階ではない。

【問】大河ドラマを契機とした誘客促進事業は、どのように関連地域と連携して取組を進めるのか伺いたい。

【観光局長】大和郡山市とこれらゆかりの地の魅力をホームページやSNS、メディアなどで積極的に全国に発信したいと考えている。これらの地域への周遊を促進するコンテンツづくりに市町村と連携して取り組む。また、大河ドラマの舞台となる愛知県や滋賀県とも連携し、周遊促進を図る企画を検討しているところ。大和郡山市、その他市町村や関係機関等とも連携を密にし、早め早めの積極的な誘客プロモーションを実施し、周遊や宿泊に繋がるようしっかり取り組んでまいりたい。

【問1】正規教員の安定的な教員確保に加え、常勤の補充講師を迅速に任用するための取組が必要であるが、現状と今後の方向性を伺いたい。

【教育長】令和12年度に、正規教員採用人数を全国平均並に増やし、安定的な教員の確保を考えている。市町村教育委員会と連携し、退職教員への電話連絡やハローワークへの登録等を進めてきた。また、長らく現場から離れている方を対象としたペーパーティーチャー説明会を行っており、LINEを用いた講師募集や採用試験の情報を発信、Instagramを用いた教職の魅力を伝えるための動画配信も開始。正規教員の確保に加え、常勤講師の確保に努めていく。

【問2】教職員定数については、義務標準法に準ずると1クラスの減少で2人定数が減少する場合があるが、県による加配などの緩和策について伺いたい。

【教育長】義務標準法の改善については、全国都道府県教育長協議会等を通じて、国へ要望していくと考えている。あわせて、各学校の学級数の変化や教育課題の把握に努め、学級数に応じた教員の配置に加え、目的に応じた国の加配定数を活用することで、適切な定数配置となるよう努める。

【要　望】 奈良県中央卸売市場再整備について

※詳しくはふじの良次ホームページをご覧ください。

第11号様式の11(第5条関係)

令和6年度事務所状況報告書

会派・議員名 藤野 良次

①政務活動事務所	<input type="checkbox"/> 自宅 <input checked="" type="checkbox"/> 自宅以外
②所在地	住所 大和郡山市筒井町 673-3 電話 0743-59-5155 延べ床面積 33.50 m ²
③他用途との兼用	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 後援会の事務所 <input type="checkbox"/> 政党事務所 <input type="checkbox"/> その他 ()
④所有区分	<input type="checkbox"/> 自己又は配偶者、3親等以内の親族、同一生計者の所有 <input checked="" type="checkbox"/> 賃貸物件 (賃貸借契約先 [REDACTED]) 所有者 <input checked="" type="checkbox"/> 第三者 <input type="checkbox"/> 自己・同一生計者が経営する法人 (登記簿の目的に不動産の賃貸有) <input type="checkbox"/> 自己・同一生計者が経営する法人 (登記簿の目的に不動産の賃貸無)
⑤按分率の考え方	<input type="checkbox"/> 使用実態 (使用面積又は使用時間による) <input checked="" type="checkbox"/> 事務所全体面積 33.50 m ² (a) うち政務活動使用面積 33.5 m ² (b) <input type="checkbox"/> 事務所使用時間 時間 (a) うち政務活動使用時間 時間 (b) (b) / (a) = 33.50 / 33.50 → [按分率 1 / 1]
⑥事務所賃借料の計上	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 按分率 1 / 1 (按分率の考え方 : 使用面積按分)
⑦駐車場代の計上	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 来客専用 按分率 / <input checked="" type="checkbox"/> 来客兼用 按分率 1 / 2 (按分率の考え方 : 来客兼用の為、1/2 で按分)
⑧光熱水費・維持管理費の計上	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 按分率 1 / 1 (按分率の考え方 : 事務所賃借料と同率で按分)
⑨備考	

注 賃貸借(事務所・駐車場)の場合は、別途契約書を添付してください。



平成 19 年 12 月 19 日

建物賃貸借契約書

貸主 有限会社奈良ハウジングセンターと借主 藤野 良次は、後記表示物件(以下本物件という)について双方合意の上、下記条項の通り賃貸借契約を締結したのでその証としてこの契約書式通を作成し、記名押印の上各自壱通を所持するものとする。

- 第1条 借主は、本物件を県議員事務所の目的をもって、賃料壱ヶ月金八萬円で借り受け、毎月末日限り翌月分を貸主の住所に持参、又は指定する口座に振込みをして支払わなければならない。
- 第2条 借主は、この契約書作成と同時に、保証金として金十萬円を貸主に預託する。但し、この金員には利息はつけない。
- 第3条 貸主は、借主が本物件を明渡し貸主に対する一切の債務を精算したときも、この預託金を返還しない。
- 第4条 賃貸期間は平成 20 年 1 月 19 日より平成 22 年 1 月末日までの 2 年余間とする。
- 第5条 契約期間満了時迄に、どちらか一方より解約等の意思表示が無い限り、この契約を同条件で自動的に更新する。
- 第6条 貸主は、本物件内外装、造作を現状有姿にて貸すこととする。但し修理または買い替えが必要な時は、借主の負担でこれをなすこととする。
- 第7条 借主は、本物件内外装を使用目的に則して改裝することが出来る。但し、貸主に対して買取請求は一切しないこととする。尚、構造上の変更を伴う工事は、貸主の文書による承諾を必要とする。
- 第8条 借主は、賃借権の譲渡、転貸、構造及び用途の変更は出来ない事とする。
- 第9条 借主は、本物件内において危険もしくは近隣に著しく迷惑となる行為をしてはならない。又、借主の故意あるいは過失により本物件に損害を与えた時は、その損害を賠償しなければならない。
- 第10条 貸主は、借主が保証金の有無にかかわらず賃料を 1 ヶ月以上延滞した時、又は第 8 条、第 9 条のいずれかに違背したときはこの契約を解除することが出来る。
- 第11条 借主がこの契約を解除しようとするときは、貸主に対して 2 ヶ月以前に予告することを要す。又、この契約が終了した時は、借主は本物件を明渡し移転料その他これに類する金員の請求をしてはならない。
- 第12条 借主が特別の事由が無く貸主に通知しないで本物件を 1 ヶ月以上使用しないときは賃借権を放棄したものとみなし、貸主は本物件内にある収容物を処理しこの契約を解除することが出来る。

- 第13条 建物の公租公課は貸主の負担とし、電気、水道その他の雜費は借主の負担とする。
但し、電気、水道の費用については特約③を適用する。
- 第14条 この契約の賃料が物価の変動、公租公課、あるいは近隣の賃料に比較して不相応となつた時は、これを変更することが出来る。
- 第15条 本物件が朽廃もしくは天災地変、火災等により滅失、又は公共事業等により使用不能となつた時はこの契約は終了する。
- 第16条 連帶保証人は、この契約に関する一切の債務につき、借主と連帶して履行の責を負うものとし、この契約が更新した時も同様とする。
- 第17条 この契約に定めの無い事項については、当事者は関係法規ならびに慣習に従い誠意をもって協議の上処理するものとする。

特約事項

①第1条の賃料の定めにかかわらず、賃料を次のとおり定める。

平成20年2月より平成21年1月まで月 60000円

平成21年2月より平成22年1月まで月 70000円

平成20年1月19日から1月31日までは、次の日割り計算とする。 $60000\text{円} \div 31\text{日} \times 13\text{日}$

②ドア一付け替え工事の都合により、引渡し日が多少前後する可能性があることを、借主は了承した。

③電気及び水道代については各メーターが一個につき、合理的な方法にて按分して負担することとし、貸主が代表して関西電力及び、水道局に支払う。借主は当該支払い月の月末に、按分した負担分を家賃に添付して、貸主に支払う。

④この契約は貸主の移転及び工事が伴うため、貸主の費用負担を考慮して、借主は3年以上の賃借に同意した。

以上

賃貸借物件の表示

所在地

奈良県大和郡山市筒井町 673 番地の 3

構 造

木造モルタル塗装メッシュ鋼板葺 2階建 1戸 1棟 1階部分

面 積

33.50 平方メートル

設 備

電気、水道、水洗トイレ、流し台

但し、電気、水道メーターは 2階部分と共同、ガス設備は無。その他現状有姿の通り。
以上。

契約日 平成 19 年 12 月 19 日

貸 主 住所 大和郡山市筒井町 673-3 番地

氏名 有限会社奈良ハウジングセンター

代表取締役 飯田 初三郎

借 主 住所

氏名 藤野 良次

連帯保証人 住所

氏名

覚書

平成19年12月19日に契約した、下記物件の建物賃貸借契約書の第1条
賃料を七萬五千円とすることに、貸主借主双方が合意した。

記

所在地

奈良県大和郡山市筒井町673番地の3

以上

平成22年 12月 10日

大和郡山市筒井町673-3

貸主

(有)森永ハウジングセンター

代表取締役 飯 四 初 治(印)

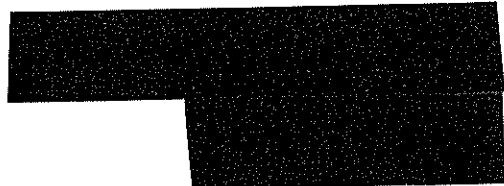
借主

藤野 良次

FAX送付のご案内

令和 3年11月 8日

奈良県議会議員
藤野良次事務所様



お知らせ

拝啓 時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
さてお知らせの件ですが、令和3年11月1日より、貸主(有)奈良ハウジングセンターから
個人、[REDACTED]に変更になりました。その他の契約内容に変更はございません。
今後ともどうぞ宜しくお願ひ申しあげます。

敬具

1、水道光熱費のお知らせ 1部

第1章 借入契約

所在地 大和郡山市筒井町六八〇一内

車 種 [REDACTED] ナンバー [REDACTED]

賃 料 一ヶ月 金九千七百円

色 [REDACTED]

右に記載の賃主を甲とし借主を乙とし、左記条項を双方承諾の上本契約を締結する

- 第1条 賃貸借の期間は平成二十七年六月十八日より平成二十八年六月十七日まで向う一年とする。但し、期間満了時、双方から解約の申し出がない場合は一年毎の自動更新とする。
- 第2条 賃料の支払いは毎月末日までに翌月分を乙は甲に支払うこと。万一滞納せる場合は、甲は何の催促も要せず本契約を解除し、乙は速やかに明け渡すものとする。
- 第3条 車は契約の場所以外に置かないこと。通路は常時充分に空けておき、他車の出入りを妨げない。
- 第4条 乙は、甲に無断で契約の車以外を置いてはならない。
- 第5条 乙は、駐車場を常に清潔に使用し、消防法その他の法令等により危険物として指定されている物の持ち込をしたり、定位置の境界を侵したり、その他近隣の迷惑となるべき行為を一切なさること。
- 第6条 駐車場内において、甲の責に帰さざる、天災地変等による損害並びに火災、盗難等が発生しても、甲は乙に対し責任を負わないものとする。
- 第7条 乙又はその代理人、使用者、運転者、同乗者等の責に帰すべき事由によつて、駐車場又はその施設や駐車場の他の自動車に損害を与えた時は、乙は速やかに損害を賠償するものとする。
- 第8条 甲、乙双方の都合により本契約を解除する時は、一ヶ月前に互いに通告し期間満了と同時に乙は完全に明け渡すこと。
- 第9条 乙は本契約終了後、速やかに自動車を移動して駐車場を明け渡さなければならず、乙本契約終了後明け渡さない時は、乙は、本契約終了の翌日より明け渡し完了まで賃料相当額の損害金を支ねなければならない。なお、乙が本契約終了後、自動車を譲りするときは、甲は、乙の費用でこれを処分することが出来るものとする。また、甲と乙との文書で無断で収容物のある場合は、甲が処理してもこれに対して乙は請求も異議も申しません。乙はすべて放棄する。
- 第10条 賃料について賃主、借主両者の協議の上改定することができる。
- 第11条 解約時の賃料の精算方法(実日数割、30日割、半月割、月割)とする。
- 第12条 甲及び乙はそれぞれ相手方に対してみずからが暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者又はその構成員(以下、これらを総称して反社会的勢力といふ)でないことを確約する。

平成二十七年六月十八日

賃主住所 [REDACTED]

氏名 [REDACTED]

電話 [REDACTED]

借主住所 大和郡山市筒井町六七八三二

氏名 今井景義/今井景人/小島のり子/大久保勝也

電話 052-521-5155

藤野良次事務所 様

駐車場料金の変更について

2019年10月1日より、消費税率が8%から10%に引き上げられる事となりました。

つきましては、10月のご請求分より、消費税率10%を適用させて頂きます。

現在

1ヶ月 9,720円 ⇒ 1ヶ月 9,900円

令和元年9月20日



第11号様式の12(第5条関係)

令和6年度雇用状況報告書

会派・議員名 藤野 良次

① 雇用者	氏名 [REDACTED] 住所 [REDACTED] 電話番号 [REDACTED]
② 雇用形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接雇用 <input type="checkbox"/> 派遣等
③ 雇用期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日
④ 職務内容	政務活動関連事務処理補助 等
⑤ 給料(賃金)	5,640 円 (<input type="checkbox"/> 月給 <input checked="" type="checkbox"/> 日給 <input type="checkbox"/> 時給) (ただし 6 時間未満の場合、時給 940 円)
⑥ 按分率の考え方	<p><input type="checkbox"/>勤務実績時間による場合 $\text{政務活動時間 (時間) / 政務活動 (時間) + その他業務 (時間)}$ $\rightarrow \boxed{\text{按分率}} /$ </p> <p><input type="checkbox"/>勤務実績日数による場合 $\text{政務活動日数 (日) / 政務活動 (日) + その他業務 (0 日)}$ $\rightarrow \boxed{\text{按分率}} /$ </p> <p><input checked="" type="checkbox"/>職務内容による場合 $(政務活動のみ) \rightarrow \boxed{\text{按分率}} 1 / 1$ </p>
⑦ 添付書類	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>雇用契約書 <input checked="" type="checkbox"/>賃金台帳 <input checked="" type="checkbox"/>租税関係書類 <input checked="" type="checkbox"/>社会保険関係書類
⑧ 生計を一にする者の雇用でないことの申出	上記雇用者は以下に該当しないことを申し出ます。 <input checked="" type="checkbox"/> 同一生計者ではない。 <input checked="" type="checkbox"/> 自己、又は同一生計者が経営する法人の職員ではない。
⑨ 備考	

※雇用契約書・賃金台帳等、⑦の書類を添付してください。

雇用契約書

ふりがな	[REDACTED]	生年月日
氏名	[REDACTED]	[REDACTED]
現住所	[REDACTED]	[REDACTED]

下記の条件で契約します。

雇用期間	令和6年 4月 1日 から 令和7年 3月 31日まで
雇用形態	正規職員 <input checked="" type="checkbox"/> パートタイム <input type="checkbox"/> 派遣職員 <input type="checkbox"/> その他 ()
就業場所	大和郡山市筒井町 673-3 奈良県議会議員 藤野良次事務所
仕事内容	政務活動に係る 補助事務
就業時間 (休憩時間)	10:00~17:00 休憩 1時間
休日	土・日・祝日・年末及び年始・お盆・その他 ()
休暇	年次有給休暇 (有) その他特別休暇 (無)
賃金	基本賃金 月給 円 日給 5,640 円 時間給 940 円 諸手当 通勤手当 駐車場代 円/日 (実費) 手当 円 手当 円 賃金締切日 (毎月 20日) 賃金支払日 (毎月 月末) 賃金の支払方法 (<input checked="" type="checkbox"/> 現金払い <input type="checkbox"/> 振込) 賃金支払時の控除 (<input checked="" type="checkbox"/> 所得税 <input type="checkbox"/> 住民税 <input type="checkbox"/> 健康保険 <input type="checkbox"/> 介護保険 <input type="checkbox"/> 厚生年金 <input type="checkbox"/> 労災保険 <input checked="" type="checkbox"/> 雇用保険) 昇給 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 賞与 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
各種社会保険	<input checked="" type="checkbox"/> 労災保険 <input checked="" type="checkbox"/> 雇用保険 <input type="checkbox"/> 健康保険 <input type="checkbox"/> 厚生年金保険 <input type="checkbox"/> その他

契約書は2通作成し、双方が各1通を保管する。

令和 6年 4月 1日

雇用者 藤野 良次

被雇用者

第11号様式の12 (第5条関係)

令和6年度雇用状況報告書

会派・議員名 藤野 良次

④ 雇用者	氏名 [REDACTED] 住所 [REDACTED] 電話番号 [REDACTED]
② 雇用形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接雇用 <input type="checkbox"/> 派遣等
⑤ 雇用期間	令和 6 年 10 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日
④ 職務内容	政務活動関連事務処理補助 等
⑥ 給料（賃金）	5,940 円 (<input type="checkbox"/> 月給 <input checked="" type="checkbox"/> 日給 <input type="checkbox"/> 時給) (ただし 6 時間未満の場合、時給 990 円)
⑥ 按分率の考え方	<p><input type="checkbox"/>勤務実績時間による場合 $\text{政務活動時間 (時間) / 政務活動 (時間) + その他業務 (時間)}$ $\rightarrow \boxed{\text{按分率}} /$ </p> <p><input type="checkbox"/>勤務実績日数による場合 $\text{政務活動日数 (日) / 政務活動 (日) + その他業務 (0 日)}$ $\rightarrow \boxed{\text{按分率}} /$ </p> <p><input checked="" type="checkbox"/>職務内容による場合 $(政務活動のみ) \rightarrow \boxed{\text{按分率}} \boxed{1 / 1}$ </p>
⑦添付書類	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/>雇用契約書 <input checked="" type="checkbox"/>賃金台帳 <input checked="" type="checkbox"/>租税関係書類 <input checked="" type="checkbox"/>社会保険関係書類
⑧生計を一にする者の雇用でないことの申出	上記雇用者は以下に該当しないことを申し出ます。 <input checked="" type="checkbox"/> 同一生計者ではない。 <input checked="" type="checkbox"/> 自己、又は同一生計者が経営する法人の職員ではない。
⑨備考	

※雇用契約書・賃金台帳等、⑦の書類を添付してください。

雇用契約書

ふりがな	[REDACTED]	生年月日
氏名	[REDACTED]	[REDACTED]
現住所	[REDACTED]	電話 [REDACTED]

下記の条件で契約します。

雇用期間	令和6年 10月 1日から 令和7年 3月 31日まで
雇用形態	正規職員 <input checked="" type="checkbox"/> パートタイム <input type="checkbox"/> 派遣職員 <input type="checkbox"/> その他 ()
就業場所	大和郡山市筒井町 673-3 奈良県議会議員 藤野良次事務所
仕事内容	政務活動に係る 補助事務
就業時間 (休憩時間)	10:00~17:00 休憩 1時間
休日	土・日・祝日・年末及び年始・お盆・その他 ()
休暇	年次有給休暇 (有) その他特別休暇 (無)
賃金	基本賃金 月給 円 日給 5,940 円 時間給 990 円 諸手当 通勤手当 駐車場代 円/日 (実費) 手当 円 手当 円 賃金締切日 (毎月 20日) 賃金支払日 (毎月 月末) 賃金の支払方法 (<input checked="" type="checkbox"/> 現金払い <input type="checkbox"/> 振込) 賃金支払時の控除 (<input checked="" type="checkbox"/> 所得税 <input type="checkbox"/> 住民税 <input type="checkbox"/> 健康保険 <input type="checkbox"/> 介護保険 <input type="checkbox"/> 厚生年金 <input type="checkbox"/> 労災保険 <input checked="" type="checkbox"/> 雇用保険) 昇給 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 賞与 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
各種社会保険	<input checked="" type="checkbox"/> 労災保険 <input checked="" type="checkbox"/> 雇用保険 <input type="checkbox"/> 健康保険 <input type="checkbox"/> 厚生年金保険 <input type="checkbox"/> その他

契約書は2通作成し、双方が各1通を保管する。

令和 6年 10月 1日

雇用者	藤野 良次	[REDACTED]
被雇用者		[REDACTED]

第11号様式の14(第5条関係)

政務活動補助業務賃金台帳(令和6年度)

【議員名 藤野良次】

雇用者氏名	酒口 悅子	住所	大和郡山市小南町 526-9	生年月日			S42年1月28日 性別 女			雇入年月日			2023/4/1	
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
労 働 日 数	21	14	18	13	15	20	17	19	18	14	18	13		200
労 働 時 間 数	118	84	106	50	90	120	98	111	104	84	104	72		1,141
時 間 外 労 働														0
休 日 労 働														0
深 夜 労 働														0
基 本 給	110,920	78,960	99,640	47,000	84,600	112,800	95,720	109,890	102,960	83,160	102,960	71,280		1,099,890
時 間 外 手 当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
通勤手当(課税)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
通勤手当(非課税)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
課 税 合 计														0
非課 税 合 计														0
総 支 給 総額	110,920	78,960	99,640	47,000	84,600	112,800	95,720	109,890	102,960	83,160	102,960	71,280		1,099,890
健 康 保 険 料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
介 護 保 険 料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
厚 生 年 金 保 険 料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
雇 用 保 険 保 険 料	666	474	598	282	508	677	574	659	618	499	618	428		6,601
社会 保 険 料 合 计	666	474	598	282	508	677	574	659	618	499	618	428		6,601
課 税 対象額	110,254	78,486	99,042	46,718	84,092	112,123	95,146	109,231	102,342	82,661	102,342	70,852		0
所 得 税	1,240	0	720	0	0	1,340	490	1,240	830	0	830	0		0
市 町 村 民 税	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
定額 減 税			-720				-1,340	-990	-1,240	-830				-4620
控除額合計	1,906	474	598	282	508	677	574	659	1,448	499	1,448	428		0
差 引 支 給 総額	109,014	78,486	99,042	46,718	84,092	112,123	95,146	109,231	102,342	82,661	101,512	70,852		0
領 収 印														0

注 1 年度ごとに作成し、雇用状況報告書とともに議長へ提出することとする。

